

奈良市観光パンフレット

しおり

なご菜

奈良の魅力を見つけよう

10 エリア見どころガイド

「奈良市ぶらり旅」

歴史が育んだ奈良の食や精緻な伝統工芸

「奈良の食・伝統工芸」



奈良へ



奈良市全域図



目次

奈良市全域図	01
奈良公園周辺	03
エリア 1 東大寺～きたまち	05
エリア 2 興福寺～ならまち	07
エリア 3 春日大社～高畑	09
まだまだある！奈良公園周辺の見どころ	11
奈良市西部	12
エリア 4 平城宮跡・佐保路	13
エリア 5 西の京周辺	15
エリア 6 学園前	17
奈良市東・南部	18
エリア 7 滝坂の道～柳生	19
エリア 8 月ヶ瀬	21
エリア 9 田原	22
エリア 10 清澄の里～針・都祁	23
行事・イベント・花ごよみ	25
奈良の食・伝統工芸	28
奈良での交通情報	29

奈良市観光協会公式ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/>

奈良市観光協会

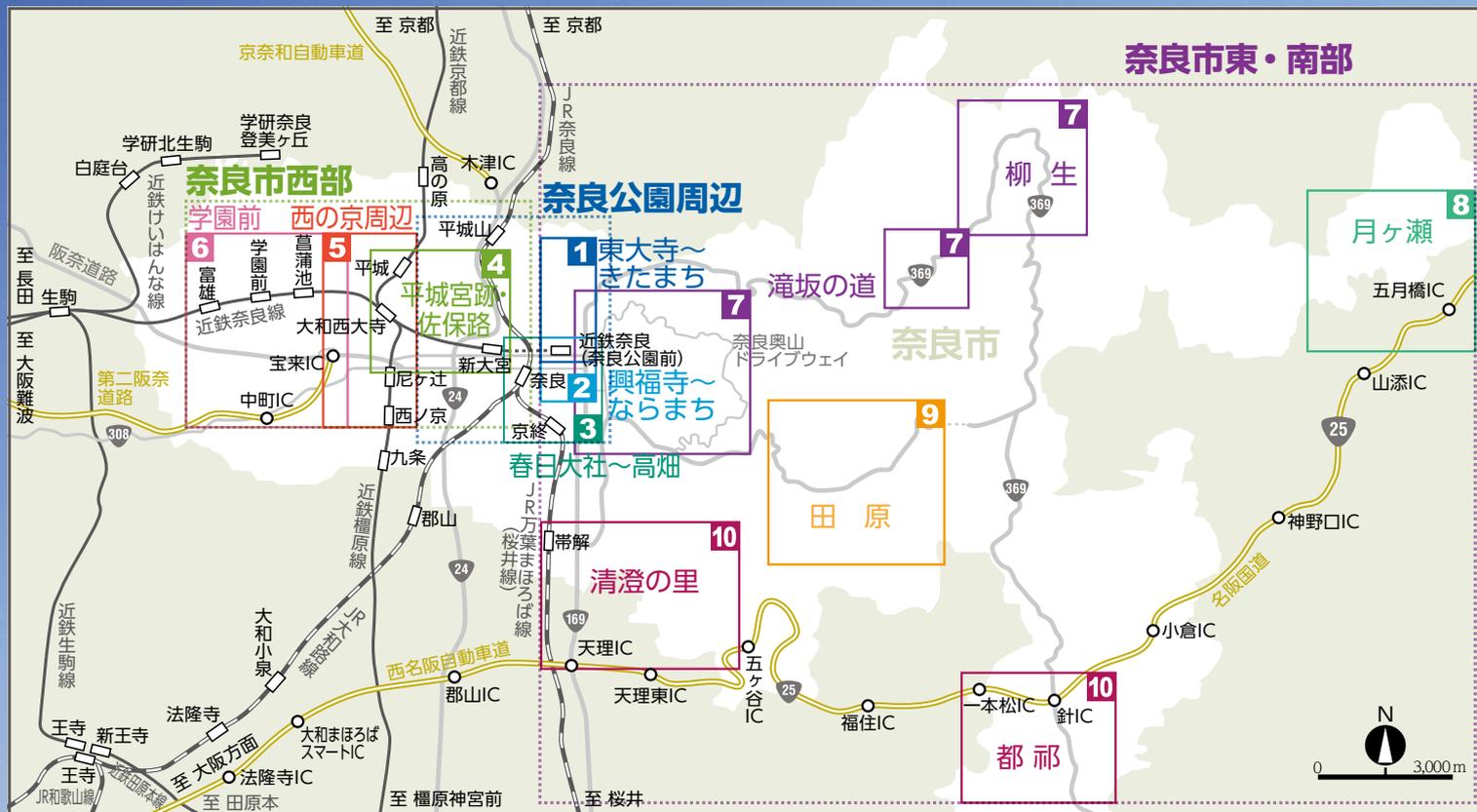
検索

公式 Facebook @narashikanko、公式 Instagram @naratourism_official



写真：若草山からの風景

ようこそ



データの見方

- 住…住所
- 開…拝観(参拝)時間、開館時間
- 休…定休日、休館日
- P…駐車場の有無
- ¥…拝観(参拝)・入館料金
- 交…最寄りの駅、バス停、ICからの交通アクセスの時間の目安

※拝観・入館料金は、原則として**大人料金のみ**を記載しています。

※年末年始、お盆などの休みや、臨時休業などは各施設によって異なりますので、事前にお問い合わせください。

※高齢者、団体、障がい者などの各種割引取り扱いについては事前にお問い合わせください。

※このパンフレットに掲載されている情報は、2023年3月現在のものです。掲載内容は変更される場合がありますので、お出かけの際には改めて各施設等にご確認ください。

※本誌記事、写真等の無断複写、転載を禁じます。

※宿泊情報には、奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 奈良支部、奈良市小規模宿泊事業者協議会、奈良市観光協会会員の宿泊施設を掲載しています。

※感染拡大防止のため、入館・拝観時間や休日などが変更になっている場合があります。お出かけの際は、事前にご確認ください。

地図の見方

- ? 観光案内所
 - 交 差差点
 - Wc お手洗い
 - P 駐車場
 - ♀ バス停
 - H ホテル
 - 校 学校
 - 〒 郵便局
- 00 各エリアの紹介施設の所在地
- EV 電気自動車用急速充電設備
- 木 広域避難地

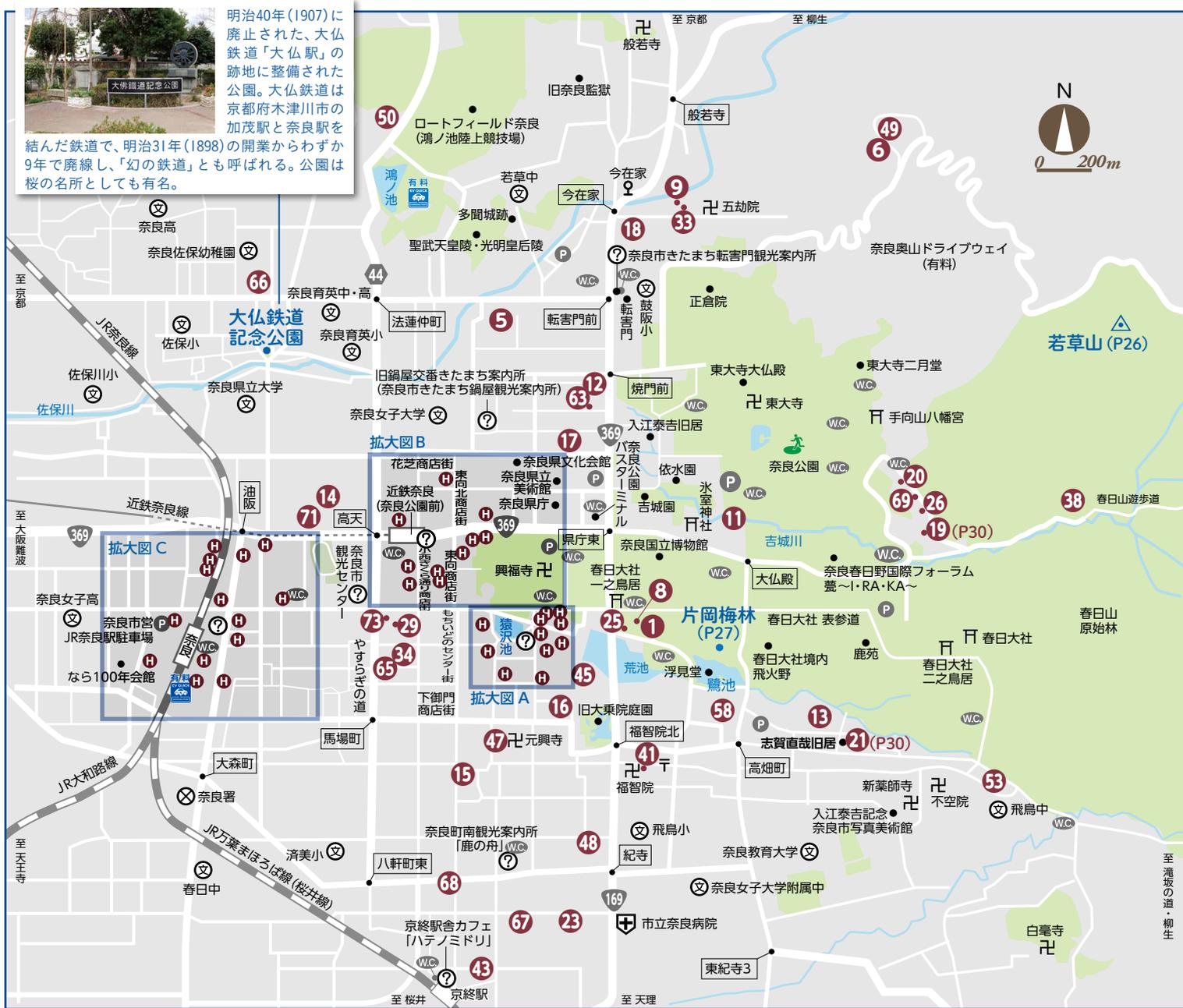


奈良公園周辺

東大寺くきたまち
興福寺くならまち
春日大社く高畑
まだまだある！奈良公園周辺の見どころ

- ③ 奈良ゲストハウス楓 奈良市大宮町1-12-1 ☎050-3697-5154
- ④ 奈良ゲストハウス楓 Annex 奈良市大宮町1-12-19 ☎050-3696-0635
- ① 奈良ゲストハウス神奈森 奈良市紀寺町1054 ☎0742-77-2765
- ② 奈良ゲストハウス3F 奈良市小西町5 アルテ館3F ☎080-5367-0711
- ③ 奈良のパケーションハウス テラス京終 奈良市肘塚町12-3 ☎090-1482-0843
- ④ 奈良白鹿荘 奈良市花芝町4 ☎0742-22-5466
- ⑤ 奈良ホテル 奈良市高畑町1096 ☎0742-26-3300
- ⑥ 奈良町の宿 料理旅館 吉野 奈良市今御門町19 ☎0742-22-3727
- ⑦ ならまち町家宿となり 奈良市中新屋町35 ☎0742-77-6480
- ⑧ 奈良町宿 紀寺の家 奈良市紀寺町779 ☎0742-25-5500
- ⑨ 奈良 万葉若草の宿 三笠 奈良市川上町728-10 ☎0742-22-5471
- ⑩ 奈良ユースホステル 奈良市法蓮佐保山4-3-2 (鴻ノ池運動公園内) ☎0742-22-1334
- ⑪ 奈良ワシントンホテルプラザ 奈良市下三条町31-1 ☎0742-27-0410
- ⑫ 登大路ホテル奈良 奈良市登大路町40-1 ☎0742-25-2591
- ⑬ 旅館 長谷川 奈良市高畑町1474 ☎0742-26-7766
- ⑭ ピアッツァホテル奈良 奈良市三条本町11-20 ☎0742-30-2200
- ⑮ ファミリーイン ナラ 奈良市小西町5 アルテ館3F ☎0742-42-9603
- ⑯ Ferie 奈良 奈良市大宮町1-12-17 ☎0742-95-9724
- ⑰ プチホテル 古っ都ん100% 奈良市高畑町1122-21 ☎0742-22-7117

- ⑱ ふふ 奈良 奈良市高畑町1184-1 ☎0570-011-722
- ⑲ ホテルアジュール・奈良 奈良市油阪町1-58 ☎0742-22-2577
- ⑳ ホテル尾花 奈良市高畑町1110 ☎0742-22-5151
- ㉑ ホテル天平ならまち 奈良市樽井町1-1 ☎0742-20-1477
- ㉒ ホテル日航奈良 奈良市三条本町8-1 ☎0742-35-8831
- ㉓ ホテルニューわかさ (和鹿彩別邸) 奈良市北半田東町1 ☎0742-23-5858
- ㉔ ホテル花小路 奈良市小西町23 ☎0742-26-2646
- ㉕ ホテル 美松 奈良市小川町10 ☎0742-24-3636
- ㉖ ホテルリガーレ春日野 奈良市法蓮町757-2 ☎0742-22-6021
- ㉗ 潤 hotobil 奈良市肘塚町181-15 ☎0742-37-3278
- ㉘ 町屋ゲストハウス ならまち 奈良市北京終町30 ☎0742-87-0522
- ㉙ 松乃家旅館 奈良市雑司町487 ☎0742-22-2466
- ㉚ MIROKU 奈良 by THE SHARE HOTELS 奈良市高畑町1116-6 ☎0742-93-8021
- ㉛ 遊山ゲストハウス 奈良市油阪町423 ☎0742-81-7871
- ㉜ 旅館 江泉 奈良市高畑町1125 ☎0742-23-3289
- ㉝ 旅館 白鳳 奈良市上三条町4-1 ☎0742-26-7891
- ㉞ 旅館 松前 奈良市今御門町5 ☎0742-22-3686
- ㉟ レジデンスFerie 奈良駅前 奈良市三条町512-3 ☎090-1482-0843



周辺宿泊情報(50音順)

① 青葉茶屋	奈良市高畑町1169	☎0742-22-2917	②④ コンドミニアム・ ギャラリー喫茶高畑	奈良市高畑町1237-3	☎0742-24-7780
② 飛鳥荘	奈良市高畑町1113-3	☎0742-26-2538	②② コンフォートホテル奈良	奈良市三条町321-3	☎0742-25-3211
③ AB ホテル奈良	奈良市三条本町4-30	☎0742-27-1005	②③ The temple - 寶珠寺 -	奈良市紀寺町663-2 寶珠寺	☎080-9649-2239(藤堂)
④ AN-GRANDE HOTEL 奈良 アンドスマイルズホステル	奈良市登大路町36-3	☎0742-27-1221	②④ さるざわ池 よしだや	奈良市高畑町246	☎0742-23-2225
⑤ and smiles hostel ※女性専用	奈良市西笹鉾町13	☎0742-87-1655	②⑤ 四季亭	奈良市高畑町1163	☎0742-22-5531
⑥ ANDO HOTEL 奈良若草山	奈良市川上町728	☎0742-23-5255	②⑥ 白銀屋	奈良市雑司町496	☎0742-22-2607
⑦ いろはグランホテル 近鉄奈良駅前	奈良市小西町30-1	☎0742-27-0168	②⑦ スーパーホテルJR奈良 駅前・三条通り	奈良市三条町500-1	☎0742-20-9000
⑧ 江戸三	奈良市高畑町1167	☎0742-26-2662	②⑧ スーパーホテルLohas・ JR奈良駅	奈良市三条本町1-2	☎0742-27-9000
⑨ 鍵の舎	奈良市北御門町20	☎090-5096-9272	②⑨ SLOW HOUSE NARA	奈良市上三条町1-5	☎0742-42-9603
⑩ 春日ホテル	奈良市登大路町40	☎0742-22-4031	③⑩ セトレならまち	奈良市高畑町1118	☎0742-23-2226
⑪ 親鹿荘	奈良市春日野町10	☎0742-26-1128	③⑪ センチュリオンホテル クラシック奈良	奈良市油阪町1-51	☎0742-93-5066
⑫ 観光ホテル タマル	奈良市押上町41	☎0742-22-6318	③⑫ 大仏館	奈良市高畑町250	☎0742-23-5111
⑬ KKR奈良みかさ荘	奈良市高畑大道町1224	☎0742-22-5582	③⑬ 小さなホテル 奈良倶楽部	奈良市北御門町21	☎0742-22-3450
⑭ GUEST HOUSE OKU	奈良市高天市町29	☎0742-87-1574	③⑭ 椿荘	奈良市椿井町35	☎0742-22-5330
⑮ ゲストハウス桜舎	奈良市鳴川町1	☎0742-24-1490	③⑮ 天然温泉 吉野桜の湯 御宿 野乃 奈良	奈良市大宮町1-1-6	☎0742-20-5489
⑯ ゲストハウスたむら	奈良市高畑町1107-2	☎0742-81-8806	③⑯ 天平旅館	奈良市東向中町9	☎0742-22-0551
⑰ ゲストハウス奈良 バックパッカーズ	奈良市油留木町31	☎0742-22-4557	③⑰ 東横 INN 近鉄奈良駅前	奈良市西御門町16-1	☎0742-85-1045
⑱ げすとはうす はるきたまち	奈良市雑司町1-2	☎0742-20-0081	③⑱ 奈良・春日奥山 月日亭	奈良市春日野町158	☎0742-26-2021
⑲ 古都の宿 むさし野	奈良市春日野町90	☎0742-22-2739			
⑳ 古都屋	奈良市雑司町107	☎0742-22-4337			



「奈良の大仏さま」で有名な 東大寺から 奈良の北の玄関口だった きたまちへ

奈良を代表する大寺院と、旧街道沿いの古社めぐり

約6km / 1日散策

奈良のシンボル・大仏さまが鎮座する広大な東大寺を鹿と触れ合いながらめぐり、奈良と京都を結ぶ旧街道の起終点だった「きたまち」を散策。東大寺転害門から西に延びる一条通りは奈良時代的一条南大路と重なり、道沿いには東大寺を建立した聖武天皇・光明皇后の御陵がある。

3 東大寺 ●とうだいじ ☎0742-22-5511



奈良時代に聖武天皇が創建。像高約15mもの巨大な「大仏さま[盧舎那仏(るしゃなぶつ)]」で知られ、鎮座する大仏殿(金堂)も、木造古建築としては世界最大級。ほかにも、巨大な金剛力士像がにらみを利かせる南大門や、春の修二会(お水取り)で知られる二月堂など、たくさんの見どころがある。



☎奈良市雑司町406-1 開大仏殿7:30~17:30(4~10月)、8:00~17:00(11~3月)。法華堂・千手堂8:30~16:00。東大寺ミュージアム9:30~17:30(11~3月は~17:00。入館は各30分前まで) 休無休(東大寺ミュージアムは展示替えなどによる臨時休館あり) Pなし ¥大仏殿・法華堂・千手堂・東大寺ミュージアム各600円。大仏殿・東大寺ミュージアム共通割引券1,000円 関JR・近鉄奈良駅からバス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩5分 写真: 東大寺大仏殿 (提供: 東大寺)



4 手向山八幡宮 ●たむけやまはちまんぐう ☎0742-23-4404

東大寺の守護神として、手向山の麓に鎮まる。手向山は古くから紅葉の名所として知られ、『小倉百人一首』に残る菅原道真の「…もみぢ(紅葉)のにしぎ(錦) 神のまにまに」は、この山の紅葉を詠んだ歌。

☎奈良市雑司町434 開7:00~16:00 休無休 Pなし ¥無料 関JR・近鉄奈良駅からバス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩10分 写真提供: 手向山八幡宮



2 吉城園 ●よしきえん ☎0742-22-5911

興福寺の子院・摩尼珠院(まにしゅいん)の跡地に造成された庭園。池の庭、苔の庭、茶花の庭からなり、特に苔の庭は、茅葺屋根の離れ茶室と一体となった閑静なたたずまい。

☎奈良市登大路町60-1 開9:00~17:00(入園は16:30まで) 休2/24~2月末日 Pなし ¥無料 関JR・近鉄奈良駅からバス「県庁東」下車徒歩3分



1 依水園 ●いすいえん ☎0742-25-0781

江戸時代に作庭された前園と、若草山や東大寺南大門を借景とする明治作庭の後園からなる。入口近くの寧楽(ねいらく)美術館では、東洋の珍しい古美術などを展示。

☎奈良市水門町74 開9:30~16:30(受付は30分前まで) 休火曜(祝日の場合はその翌平日)、庭園整備期間(12月下旬~1月中旬、9月下旬) Pなし ¥1,200円 関JR・近鉄奈良駅からバス「県庁東」下車徒歩3分



7 般若寺 ●ほんにやじ ☎0742-22-6287

飛鳥時代に創建され、奈良時代に聖武天皇が伽藍を整えたと伝わる。旧街道に面した優美な楼門は、鎌倉時代の建築で国宝。約15万本のコスモスをはじめ、四季折々に花の美しい寺として知られる。

☎ 奈良市般若寺町221 ☎ 9:00～17:00(受付は16:30まで) ※短縮拝観(1月・2月・7月・8月・12月)は9:00～16:00 ☎ 無休 ☎ あり(有料) ☎ 700円
☎ JR・近鉄奈良駅からバス「般若寺」下車徒歩1分
写真提供:般若寺



6 五劫院 ●ごこういん ☎0742-22-7694

鎌倉時代に創建された、東大寺の末寺。本尊の五劫思惟(ごこうしゆい)阿彌陀如来坐像は、珍しいロングヘア。人々を救う方法を長い間考え、髪が伸びた姿という。

☎ 奈良市北御門町24 ☎ 本堂9:00～15:00 ※特別開扉期間(8/1～11)と、転害会(10/5)以外の拝観は要予約。 ☎ 8/12～31、1/1～15 ☎ あり(無料) ☎ 志納 ☎ JR・近鉄奈良駅からバス「今在家」下車徒歩5分



5 正倉院 ●しょうそういん ☎0742-26-2811(宮内庁 正倉院事務所)

聖武天皇ゆかりの品や、シルクロードを通じて日本に伝わった貴重な美術品などを収蔵した、奈良時代の宝庫。見学は外構のみだが、宝物の一部は、毎年秋に奈良国立博物館で開催される「正倉院展」に出陳される。

☎ 奈良市雑司町129 ☎ 10:00～15:00 ☎ 休土・日曜、祝日、行事日など、12/28～1/4 ☎ なし ☎ 無料 ☎ JR・近鉄奈良駅からバス「今小路」下車徒歩8分
写真提供:宮内庁 正倉院事務所

世界遺産

「きたまち」とは？

近鉄奈良駅の北から東大寺転害門前、京都へと続く旧奈良街道沿いに広がる一帯の通称。新旧の建物が入り交じり、特に近年は個性的なカフェやショップも増えて、県内外から注目を集めている。一帯を観光するなら、転害門前の「奈良市きたまち転害門観光案内所」、古い交番を利用した「旧鍋屋交番きたまち案内所」に立ち寄って、地域のオススメ情報もチェックしたい。



戦国武将・松永久秀が大和支配の拠点として築城。現在は中学校の敷地で、立ち入りは不可。入り口に碑が立つ。



鎌倉時代にハンセン病などの重病患者のために創建された療養施設。



9 聖武天皇陵・光明皇后陵 ●しょうむてんのうりょう・こうみょうこうごりょう ☎0744-22-3338(宮内庁書陵部 畝傍陵墓監区事務所)

東大寺転害門から西へ約5分、佐保川にかかる法蓮橋の先に、聖武天皇・光明皇后の陵墓が並ぶ。江戸時代までは陵墓の上に眉間(みけん)寺という大寺院があり、参道途中にはその名残と見られる礎石が残されている。

☎ 奈良市法蓮町 ☎ 終日 ☎ 無休 ☎ なし ☎ JR・近鉄奈良駅からバス「法蓮仲町」下車、徒歩5分



8 奈良豆比古神社 ●ならづひこじんじや ☎0742-23-1025

※神職が常駐していないため、お問い合わせにはご注意ください。

祭神は奈良を守護する神・平城津彦(ならつひこ)神と、施基(しき)親王、春日王。秋祭りの宵宮に奉納される「翁舞」(→P26)は、能・狂言の発達以前の古い形が残っており、国の重要無形民俗文化財に指定されている。

☎ 奈良市奈良阪町2489 ☎ 9:00～17:00 ☎ 無休 ☎ なし ☎ 無料 ☎ JR・近鉄奈良駅からバス「奈良阪」下車徒歩3分
写真提供:奈良豆比古神社



11 慈眼寺 ●じげんじ ☎0742-26-2936

奈良時代に聖武天皇の念持仏(ねんじぶつ)を安置したことに始まる。本尊の聖観音菩薩は秘仏だが、毎年2月の初午、3月の二の午の厄除祈願法要で開催される。

☎ 奈良市北小路町7-1 ☎ 10:00～17:00(11～3月は16:00まで) 初午・二の午は8:00～19:00まで ☎ 無休 ☎ あり(無料) ☎ 無料(境内のみ) ☎ 近鉄奈良駅から徒歩10分



10 奈良女子大学記念館 ●ならじょしだいがくきねんかん ☎0742-20-3220 (奈良女子大学総務課)

奈良女子高等師範学校本館として明治42年(1909)に完成した建物で、国の重要文化財。当時の姿をとどめる美しい佇まいが印象的。春と秋に一般公開あり。

☎ 奈良市北魚屋西町 ☎ 春と秋に一般公開あり。詳細は公式HPで確認を ☎ なし ☎ 無料 ☎ 近鉄奈良駅から徒歩5分



国宝仏像の宝庫である 興福寺から昔ながらの町家が並ぶならまちへ

全国的に有名な仏像を拝観。趣ある町家を利用したお店も楽しみ

約3 km / 半日散策

近鉄奈良駅からすぐの興福寺では、阿修羅像をはじめとする有名な仏像を拝観。その南に広がる「ならまち」には、風情ある昔ながらの町並みが残り、古い町家を改装したカフェや資料館もあって、タイムスリップ気分ですごろ歩きが楽しめる。

1 興福寺 ●こうぶくじ
☎0742-22-7755

世界遺産

三面六臂(さんめんろっぴ)の阿修羅像や、どこか可愛らしい天燈鬼(てんとうぎ)・龍燈鬼(りゅうとうぎ)像など、多くの至宝を伝える大寺。奈良時代に藤原不比等(ふひと)が一族の氏寺として創建し、その後も名門藤原氏とともに栄えた。寺のシンボルでもある五重塔は令和5年から大修理に入るが、着工は延期となり時期は未定。ほかにも鎌倉時代の三重塔や北円堂など、美しい堂塔が多い。



住 奈良市登大路町48 開 9:00~17:00(受付は16:45まで) 休 無休 P あり(有料) 料 国宝館700円/東金堂300円/中金堂500円 ※東金堂・国宝館共通券900円
近 近鉄奈良駅から徒歩5分 写真: 興福寺中金堂



元興寺 極楽堂
3 元興寺 ●がんごうじ ☎0742-23-1377 世界遺産

前身は、6世紀末に飛鳥に建立された日本初の本格寺院・法興寺(飛鳥寺)。平城遷都に伴い現在地に移転し、名を元興寺と改めた。奈良時代の五重小塔など、貴重な寺宝も多い。

住 奈良市中院町11 開 9:00~17:00(受付は16:30まで)
休 無休 P あり(無料) 料 500円 近 近鉄奈良駅から徒歩15分



2 奈良国立博物館 ●ならこくりつはくぶつかん
☎050-5542-8600(ハローダイヤル)

全国に4館しかない国立博物館の一つで、仏教美術の所蔵品は日本でも有数。「なら仏像館」の名品展(平常展)では、飛鳥から鎌倉時代の貴重な仏像約100体がズラリ。

住 奈良市登大路町50 開 9:30~17:00(入館は閉館の30分前まで。変更の場合あり)
休 月曜日(休日の場合はその翌平日) P なし 料 一般700円(特別展は別途) 近 近鉄奈良駅から徒歩15分 写真提供: 奈良国立博物館



7 今西家書院 ●いまいしけいしょいん
☎0742-23-2256

もとは興福寺大乗院に仕えた福智院家の居宅で、大正13年(1924)に隣の清酒「春鹿」の醸造元・今西家が譲り受けた。重要文化財の書院から美しい庭を眺めつつ、お茶やお菓子(有料)を味わえる。

☎ 奈良市福智院町24-3 開 10:30～16:00(受付は15:30まで)
休 月～水曜 月～水曜
夏季、冬季、イベント開催時 Pあり
¥400円 ※喫茶は別料金
☎ 近鉄奈良駅から徒歩20分



6 奈良町資料館
●ならまちしりょうかん
☎0742-22-5509

かつて一帯に壮大な伽藍を構えた、元興寺の本堂(金堂)跡にある私設資料館。貴重な歴史資料を展示するほか、庚申(こうしん)信仰のお守り・身代り申の販売もしている。

☎ 奈良市西新屋町14-3 開 10:00～16:00
休 火・水・木(祝日を除く)
Pなし ¥無料
☎ 近鉄奈良駅から徒歩15分



5 旧大乗院庭園
●きゆうだいじょういんていえん
☎0742-24-0808(名勝大乗院庭園文化館)

興福寺の有力な塔頭(たちちゆう)の一つだった、大乗院の庭園の遺構を復元。入口の大乗院庭園文化館では、往時の大乗院の復元模型などの歴史資料を展示する。

☎ 奈良市高畑町1083-1 開 9:00～17:00 休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26～1/5(臨時開館あり) Pなし ¥庭園入園200円
☎ JR・近鉄奈良駅からバス「奈良ホテル」下車徒歩2分



4 氷室神社 ●ひむろじんじや
☎0742-23-7297

氷の貯蔵庫である氷室(ひむろ)の守り神をまつる神社で、今も氷を扱う関係者からの信仰が篤い。毎月1・15日の月次祭(つきなみさい)と祝日には、日没からいくつもの氷の燈籠が灯され、境内は幻想的な雰囲気に。

☎ 奈良市春日野町1-4 開 6:00～18:00(4～10月)、6:30～17:30(11～3月) 休 無休 Pあり(有料) ¥無料
☎ JR・近鉄奈良駅からバス「氷室神社・国立博物館」下車すぐ



11 崇道天皇社 ●すどうてんのうしや
☎0742-23-3416

平安初期に平城(へいぜい)天皇の勅願で創建。政争の中で亡くなった早良(さわら)親王(崇道天皇)をまつり、北の御霊神社とともに南都二大御霊社と呼ばれた。最近では四季折々の限定御朱印でも有名。

☎ 奈良市西紀寺町40 開 7:00～16:30(社務所は9:00～) 休 月曜 Pあり ¥無料
☎ 近鉄奈良駅から徒歩20分



10 ならまち格子の家 ●ならまちこうしのいえ
☎0742-23-4820

ならまちの伝統的な町家を再現。外からは見えにくく中からはよく見える格子や、収納も兼ねた箱階段、風通しや採光も考えた中庭など、機能的な昔の暮らしを体感できる。

☎ 奈良市元興寺町44 開 9:00～17:00 休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26～1/5 Pなし ¥無料
☎ 近鉄奈良駅から徒歩20分 写真提供:奈良市



9 御霊神社 ●ごりょうじんじや
☎0742-23-5609

平安初期に桓武(かんむ)天皇の勅願により創建。縁結びの御利益で知られ、「恋みくじ」やハート形の絵馬も人気。また狛犬は、足に願掛けひもを「叶結び」にすると願いが叶うと、たくさんのひもが結ばれている。

☎ 奈良市薬師堂町24 開 8:00～16:30 休 無休 Pなし ¥無料
☎ 近鉄奈良駅から徒歩15分



8 十輪院 ●じゅうりんいん
☎0742-26-6635

美しい部戸(しとみど)が印象的な本堂は、まるで貴族の屋敷のような優美な造り。中には石造の厨子(ずし)にたくさんの仏を浮き彫りにした、珍しい「石仏龕(がん)」をまつる。

☎ 奈良市十輪院町27 開 10:00～16:30 休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、12/28～1/5、1/27・28、8/16～31 Pあり(無料) ¥500円
☎ 近鉄奈良駅から徒歩20分



エリア3
春日大社
～高畑
拜

千古の森にたたずむ 朱塗りの社殿 静かな小路の先には 十二神将が守る古刹が

世界遺産の大社から、神官らが住んだかつての社家の町へ

約6km / 1日散策



世界遺産

2 春日大社 ●かすがたいしゃ ☎0742-22-7788

全国に約3,000社あるという、春日神社の総本社。創建は奈良時代で、その際、主祭神の武甕槌(たけみかづち)命は鹿島から白鹿に乗って来たとの伝承から、一帯では昔から、鹿が大切にされてきた。国宝354点、重文1,482点を含む膨大な社宝を伝えており、一部は国宝殿で公開されている。

☎奈良市春日野町160 ㊟御本殿参拝所6:30～17:30(3～10月)、7:00～17:00(11～2月)、回廊内特別参拝9:00～16:00、国宝殿10:00～17:00、萬葉植物園9:00～17:00(12～2月は16:30まで) ㊟無休(国宝殿は展示替えなどによる臨時休館あり) ㊟あり(有料) ㊟回廊内特別参拝500円/国宝殿 500円/萬葉植物園 500円 ㊟JR・近鉄奈良駅からバス「春日大社本殿」下車すぐ(本社南門までは徒歩3分) 写真: 春日大社中門・御廊

3 若宮 ●わかみや

春日大社本社本殿にまつられる天児屋根(あめのこやね)命、比売(ひめ)神の御子神・天押雲根(あめのおしくもね)命をまつ。令和4年には20年に一度の式年造替が行われた。

㊟奈良市春日野町160 春日大社内 ㊟終日 ㊟無休 ㊟春日大社駐車場利用 ㊟無料 ㊟JR・近鉄奈良駅からバス「春日大社本殿」徒歩5分 写真提供: 春日大社(撮影: 桑原英文)



JR奈良駅東口を出ると、すぐ左手が、昔のJR奈良駅舎を利用した**1 奈良市総合観光案内所**。その前から東に延びる商店街が、奈良のメインストリートの一つ、三条通りだ。土産物店などが軒を連ねる賑やかな通りを進むと、右手に見えてくる池が、中秋に**采女祭(P26)**の舞台となる猿沢池。このあたりから鹿を見かけるようになり、さらに進むと、**2 春日大社**の一之鳥居が見えてくる。この先が、春日大社の神域になる。緑の中をまっすぐに伸びる参道は、古くから競馬(くらべうま)や流鏝馬(やぶさめ)の舞台となり、一之鳥居からすぐの橋には「馬出橋(まだしのはし)」の名がある。今も12月に行われる**春日若宮おん祭(P26)**の競馬神事は、この橋からスタートする。

参道沿いには膨大な数の石燈籠が並ぶが、これらは平安時代から身分を問わず、いろいろな人が奉納したもの。特に二之鳥居付近には、たくさんの石燈籠が重なり合うように林立する。本殿がある本社を参拝したら、御間道(おあいみち)を通り、**3 若宮**へ。春日大社には62社もの摂社・末社があるが、中でもこの若宮周辺の15社を参拝するルートは「若宮十五社めぐり」と呼ばれ、子孫繁栄や延命長寿、夫婦円満など、いろいろなご利益がいただけると人気がある。

春日大社参拝後は、高畑へ向かう。かつて春日大社の神官らが暮らしたという町で、春日大社二之鳥居付近から、馬酔木(あしび)の茂る「ささやきの小径」を抜けると近い。

6 新薬師寺は、ほぼ等身大の十二神将で有名な古刹。そこから**8 白毫寺**はやや離れるが、高円山(たかまどやま)の西麓にあり、高台にある境内からは奈良市街を一望できるので、ぜひ足を延ばそう。また、JR奈良駅の南には、東大寺・興福寺などと並び「南都七大寺」と称えられた**10 大安寺**がある。JR・近鉄奈良駅からバスで行けるので、時間があれば、ぜひこちらにも足を延ばしたい。



1 奈良市総合観光案内所

●ならしそごうかんこうあんないしょ ☎0742-27-2223

昭和9年(1934)に仏教建築様式も取り入れて建てられた、旧JR奈良駅舎を利用した観光案内所。一時手荷物預かり(有料)。9:00～19:00、カフェ(7:00～21:00)も併設。

㊟奈良市三条本町1082 ㊟9:00～21:00 ㊟無休 ㊟なし ㊟無料 ㊟JR奈良駅東口すぐ

奈良市観光協会マスコットキャラクターしかもろくんがお待ち！





6 新薬師寺 ●しんやくしじ ☎0742-22-3736

奈良時代(747年)に、聖武天皇の病氣平癒を願って光明皇后が創建。天平建築の本堂内では、躍動感ある十二神将(一体は昭和の補作)が、円陣を組んで本尊薬師如来を守護する。



☎奈良市高畑町1352 開9:00~17:00 休無休
 Pあり(無料) 料600円 図JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩10分
 写真提供(仏像): 新薬師寺



5 不空院 ●ふくういん ☎0742-26-2910

古くは鑑真和上、弘法大師に所縁深く、近年は縁切り・縁結びの寺としても知られる。本尊不空羅索観音は鎌倉時代、秘仏宇賀弁才天女は室町時代よりまつられ、今も信仰を集める。

☎奈良市高畑町1365 開9:00~17:00 休境内参拝無休。本堂拝観は春・秋の特別拝観期間のみ(それ以外の拝観はウェブサイトで確認を)
 Pなし 料無料(春・秋の本堂特別拝観は600円)
 図JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩10分
 写真提供: 不空院



4 志賀直哉旧居 ●しがなおやきゆうきよ ☎0742-26-6490

文豪・志賀直哉が自ら設計し、昭和4年(1929)からの9年間で家族とともに過ごした旧居。『暗夜行路(あんやこうろ)』は、この2階の和風書齋で完成させた。谷崎潤一郎・梅原龍三郎など多くの文化人が集い「高畑サロン」とも呼ばれた。

☎奈良市高畑町1237-2 開9:30~17:30(12~2月は16:30まで。入館は各30分前まで) 休年末年始
 Pなし 料350円 図JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩8分



9 福智院 ●ふくちいん ☎0742-22-1358

奈良時代の僧・玄昉(げんぼう)が建立した清水寺(しみずでら)が前身。本堂にまつる地藏菩薩坐像は高さ3mの巨像で、光背には、560体の小さな地藏菩薩がびっしりと刻まれている。

☎奈良市福智院町46 開9:00~16:30(受付16:00まで) 休不定休 Pあり(無料) 料500円(春・秋の特別開帳期間は600円) 図JR・近鉄奈良駅からバス「福智院町」下車徒歩3分



8 白毫寺 ●びやくごうじ ☎0742-26-3392

天智天皇の子・志貴(しき)皇子の山荘跡と伝わる。宝蔵には、地獄の裁判官として知られる木造の閻魔(えんま)王坐像を安置。花の寺でもあり、春は五色椿、秋には萩が境内を彩る。

☎奈良市白毫寺町392 開9:00~17:00 休無休 Pなし 料500円
 図JR・近鉄奈良駅からバス「高畑町」下車徒歩20分
 写真提供: 白毫寺



7 入江泰吉記念奈良市写真美術館
 ●いりえたいきちねんならししゃんびじゅつかん ☎0742-22-9811

大和路の風物を撮り続けた写真家・入江泰吉の作品約8万点を収蔵。奈良の奥深い歴史と豊かな自然が入江作品で堪能できる。また多様な写真作品が鑑賞できる写真専門の美術館。

☎奈良市高畑町600-1 開9:30~17:00(入館は16:30まで) 休月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、展示替えの臨時休館あり Pあり(有料)
 料大人500円 図JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩10分

ちよつと足を延ばして がん封じの御利益でも知られている



10 大安寺 ●だいあんじ ☎0742-61-6312

飛鳥時代に聖徳太子が創建した熊凝精舎(くまごりのしょうじゃ)に始まり、百濟大寺(くだらだいじ)、大官大寺(だいかんだいじ)と名と場所を変え、平城遷都に伴い現在地に移転。「南都七大寺」の一つとして、奈良時代には広大な寺域に900人近くの僧が研鑽したというが、平安遷都後は次第に衰退した。それでも貴重な寺宝を多く伝えており、宝物殿には奈良時代後期の木彫仏などを安置(令和5年4月中旬頃から一般公開予定)。

☎奈良市大安寺2-18-1 開9:00~17:00(受付は16:00まで) 休12/31 Pあり(無料)
 料本堂・宝物殿600円(春・秋の特別公開期間は800円)
 図JR・近鉄奈良駅からバス「大安寺」下車徒歩10分





まだまだある！

奈良公園周辺の 見どころ

奈良公園周辺には、まだまだ立ち寄りた場所がたくさん。まちなかの小さな社寺も長い歴史を伝えていて、そぞろ歩けば、奈良の奥深い魅力を感じることができる。



C 称名寺 ●しょうみょうじ
☎0742-23-4438 **MAP-P6**

侘び茶の創始者とされる室町時代の茶人・村田珠光(むらたじゅこう/しゅこう)が出家した寺。珠光の茶室を江戸期に再建した獨廬(どくろ)庵などが伝わり、5月の珠光忌(しゅこう忌)で公開され、珠光をしのぶ法要が営まれる。

☎奈良市菖蒲池町7 開10:00~15:00
休無休(本堂・茶室の公開は5/15の珠光忌のみ) Pあり(無料) ¥無料※5/15の珠光忌は1,500円(変更の可能性あり) 近鉄奈良駅から徒歩10分



B 奈良県立美術館
●ならけんりつびじゅつかん
☎0742-23-3968 **MAP-P6**

日本画家の吉川観方(かんぼう)が、収集した日本画や浮世絵、工芸品などを寄贈したことを機に開館。奈良にゆかりの深い作家の作品も含め、4,600点以上という膨大な作品を所蔵する。

☎奈良市登大路町10-6 開9:00~17:00(入館は16:30まで) 休月曜(祝日の場合はその翌平日、年末年始及び展示替期間) Pなし ¥400円(企画展)※特別展は別途 近鉄奈良駅から徒歩5分、またはJR奈良駅からバス「県庁前」下車すぐ 写真提供:奈良県立美術館



A 漢國神社(林神社)
●かんこうじんじや(りんじんじや)
☎0742-22-0612 **MAP-P6**

飛鳥時代に推古(すいこ)天皇の勅願で創建。本殿は安土桃山時代の建立で、県指定文化財。日本に饅頭の製法を伝えた林淨因(りんじょういん)をまつる林神社があることで知られ、例年4月19日には菓子業界の繁栄を祈る饅頭祭(P25)が開催される。

☎奈良市漢國町2 開6:00~18:00(季節により変動あり) 休無休 Pあり(無料) ¥無料 近鉄奈良駅から徒歩5分



G 率川神社 ●いさがわじんじや
☎0742-22-0832 **MAP-P6**

奈良県桜井市の大神神社の摂社。初代神武(じんむ)天皇の皇后となった媛蹈躰五十鈴姫(ひめたたらいすずひめ)命と、その父母神をまつる。6月の三枝(さいくさ)祭(P25)では、4人の巫女による神楽(かぐら)の奉納もある。

☎奈良市本子守町18 開9:00~17:00(季節により変動あり) 休無休 Pあり ¥無料 近鉄奈良駅から徒歩7分 写真提供:大神神社



F 伝香寺 ●でんこうじ
☎0742-22-1120 **MAP-P6**

戦国時代に筒井順慶(じゅんけい)の菩提を弔うために、現在の本堂などが建てられた。7月の地藏会(P25)では、裸形の地藏菩薩(はだか地藏)の法衣の着せ替えが行われる。奈良三名椿の一つ・散り椿も有名(P27)。

☎奈良市小川町24 開9:00~17:00(受付は16:30まで) 休無休 ※幼稚園の行事がある場合は臨時休観あり Pあり(有料) ¥300円 ※散り椿の特別公開期間(3月下旬~4月上旬)は400円 近鉄奈良駅から徒歩8分 写真提供:伝香寺



E なら工芸館 ●ならこうげいかん
☎0742-27-0033 **MAP-P8**

奈良晒、奈良団扇、赤膚焼、奈良一刀彫、奈良墨といった、奈良の伝統工芸の魅力を紹介。工芸品の販売はもちろん、若手作家らによる制作実演や体験教室も開催している。

☎奈良市阿字万字町1-1 開10:00~18:00(入館は17:30まで) 休月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26~1/5、展示替えの期間 P4台(無料) ¥無料 近鉄奈良駅から徒歩10分



D 奈良市史料保存館
●ならししりょうほぞんかん
☎0742-27-0169 **MAP-P8**

奈良市史編纂などで市が収集した古文書や絵図など、主に近世~近代の貴重な歴史資料を展示する。奈良町奉行所復元模型や元興寺鐘樓の礎石なども見られる。

☎奈良市脇戸町1-1 開9:00~17:00(入館は16:30まで) 休月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/29~1/3 Pなし ¥無料 近鉄奈良駅から徒歩10分

「ならまち」の美術館・資料館めぐり

昔ながらの町並みが残る「ならまち」には、個性的な資料館などが散在。伝統的な町家を利用している所も多い。



K 奈良市杉岡華郵書道美術館
●ならしすぎおかかそんしょうびじゅつかん
☎0742-24-4111 **MAP-P8**

かな書の第一人者で、文化勲章受章者でもあった杉岡華郵の作品寄贈を機に開館。かな書ならではの空間美と流麗な書体は、まるで絵画のよう。古い町並みに溶け込む白い外観も印象的。

☎奈良市脇戸町3 開9:00~17:00(入館は16:30まで) 休月曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌平日、12/26~1/5、展示替えの期間 Pなし(身体障がい者用1台あり) ¥300円 近鉄奈良駅から徒歩10分



J 奈良町物語館
●ならまちものがたりかん
☎0742-26-3476 **MAP-P8**

明治時代後期の伝統的な町家を改修し、地域住民の交流の場として活用している。中庭には、改修工事中に見えられた、元興寺金堂の礎石も。展示会や講座なども開催している。

☎奈良市中新屋町2-1 開10:00~17:00 休不定休、年末年始、お盆 Pなし ¥無料 近鉄奈良駅から徒歩15分



I 奈良町にぎわいの家
●ならまちにぎわいのいえ
☎0742-20-1917 **MAP-P8**

築100年を超える国の登録有形文化財の町家で、座敷・かまど・茶室・通り庭・蔵などがあり、日本の暮らしが体感できる。かまど体験や、二十四節気をテーマにした、季節が感じられるイベントも行っている。

☎奈良市中新屋町5 開9:00~17:00 休水曜(祝日の場合は開館)、12/29~1/3 Pなし ¥無料 近鉄奈良駅から徒歩13分 写真提供:奈良市



H 奈良町からくりおもちゃ館
●ならまちからくりおもちやかん
☎0742-26-5656 **MAP-P8**

伝統的な町家の中で、復元した江戸時代の「からくりおもちゃ」に触れて遊べる体験型施設。製作体験講座も毎月開催しており、からくりおもちゃ作りに挑戦できる(要予約)。詳細はウェブサイトを確認を。

☎奈良市陰陽町7 開9:00~17:00 休水曜、年末年始(12/29~1/3) Pなし ¥無料 近鉄奈良駅から徒歩12分

西^{せい}奈^な良^ら市^し 部^ぶ

平城宮跡・佐保路
西の京周辺
学園前の美術館めぐり

写真：平城宮跡



周辺宿泊情報(50音順)

- | | | | | | |
|-------------------|--------------|---------------|---------------------|---------------|---------------|
| ⑦ 亀の井ホテル奈良 | 奈良市二条町3-9-1 | ☎0742-33-2351 | ⑫ 奈良ロイヤルホテル | 奈良市法華寺町254-1 | ☎0742-34-1131 |
| ⑭ 国際観光民宿 山代屋 | 奈良市西ノ京町1-15 | ☎0742-33-2983 | ⑬ ビジネスホテル たかまど | 奈良市大宮町6-5-3 | ☎0742-34-7272 |
| ⑮ JW マリオット・ホテル奈良 | 奈良市三条大路1-1-1 | ☎0742-36-6000 | ⑭ ホテルアジュール・奈良アネックス | 奈良市四条大路1-4-45 | ☎0742-32-2577 |
| ⑯ スーパーホテル奈良・新大宮駅前 | 奈良市芝辻町4-2-7 | ☎0742-35-9000 | ⑮ ホテル・葉風夢夢 | 奈良市芝辻町2-11-6 | ☎0742-33-5656 |
| ⑰ 東横 INN 奈良新大宮駅前 | 奈良市芝辻町4-3-2 | ☎0742-36-1045 | ⑯ ホテルファインガーデン 奈良宝来店 | 奈良市宝来4-34-7 | ☎0742-51-8484 |
| ⑱ 奈良パークホテル | 奈良市宝来4-18-1 | ☎0742-44-5255 | | | |



世界遺産の広大な平城宮跡と 美しい佐保路の三観音を訪ねる

天平人が往来した「奈良の都」の中心をサイクリング

約7km / 1日散歩

平城京の中心だった平城宮の跡地は、現在は広々とした歴史公園。そこから東へは、「佐保路」とも呼ばれる一条通りが、東大寺まで続いている。奈良時代の一条南大路と重なるこの道沿いには、美しい観音菩薩をまつる古寺が。エリアは広いので、レンタサイクルの利用がオススメ。

2 第一次大極殿 ●だいいちじだいごくでん ☎0742-32-5106(文化庁 平城宮跡管理事務所)

大極殿は天皇の即位式など、国の重要な儀式に使われた平城宮の中心施設。現在の建物は2010年に復原されたもので、天皇の玉座である高御座(たかみくら)など、内部にも見どころが多い。令和4年3月には大極門(南門)が竣工。

住 奈良市佐紀町 開 9:00~16:30(入場は16:00まで)
南門: 10:00~18:00(入場は17:30まで)、
6~9月10:00~18:30(入場は18:00まで)
休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始 P 宮跡各所にあり ¥ 無料
交 近鉄大和西大寺駅から徒歩15分 または 近鉄大和西大寺駅からバス「佐紀町・大極殿」下車すぐ



へいじょうきゅうせき 平城宮跡 世界遺産

和銅3年(710)に藤原京(現橿原市)から遷都されて以降、長岡京(現京都市府長岡京市)遷都までの74年にわたり、日本の首都として栄えた平城京の宮城跡。その間、大陸と日本の文化を融合させた、天平文化が開花した。現在は広大な跡地に第一次大極殿、朱雀門、東院庭園などが復原され、平城宮跡資料館、遺構展示館といった展示施設も充実している。

3 遺構展示館 ●いこうてんじかん ☎0742-32-5106(文化庁 平城宮跡管理事務所)

発掘調査で見つかった奈良時代の役所の建物の遺構を、発見当時のままの状態で見学・展示している。井戸や木樋(もくひ)など出土した遺物、調査研究を基に復原された建築模型も見応えがある。



住 奈良市佐紀町 開 9:00~16:30(入場は16:00まで) 休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始 P あり(無料) ¥ 無料
交 近鉄大和西大寺駅から徒歩15分 写真提供: 奈良文化財研究所

1 平城宮跡資料館 ●へいじょうきゅうせきしりょうかん ☎0742-30-6753(奈良文化財研究所 連携推進課広報企画係)

奈良文化財研究所が昭和34年(1959)から今も続けている発掘調査の成果を展示した施設。実際出土品のほか、当時の役所や宮殿内部を再現したジオラマなどもあり、奈良時代の暮らしがよく分かる。



住 奈良市佐紀町 開 9:00~16:30(入場は16:00まで) 休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始 P あり(無料) ¥ 無料 交 近鉄大和西大寺駅から徒歩10分 写真提供: 奈良文化財研究所



6 平城京左京三条二坊宮跡庭園 ●へいじょうきゅうさきょうさんじょうにぼうみやあとていえん ☎0742-34-5369(奈良市教育委員会文化財課)

国の特別史跡と特別名勝両方の指定を受けた、奈良時代の庭園の遺構。昭和50年の調査で発見された。園池は発掘当時の状態で露出展示されており、一部の建物も復原されている。

住 奈良市三条大路1-5-37 開 9:00~17:00(入場は16:30まで) 休 水曜(祝日の場合はその翌平日)、祝日の翌日(土・日曜、祝日は除く)、12/26~1/5 ※臨時休園する場合あり P なし ¥ 無料 交 近鉄新大宮駅から徒歩15分、またはバス「宮跡庭園(きゅうせきていえん)」下車すぐ 写真提供: 奈良市



5 朱雀門 ●すざくもん ☎0742-32-5106(文化庁 平城宮跡管理事務所)

平城宮の正門。ここから平城京の入り口である羅城門まで、道幅約75mの朱雀大路が続いていた。門前では、元日を祝う儀式や外国使節の送迎の儀式のほか、都の男女が恋の歌をかけあう「歌垣(うたがき)」なども催された。

住 奈良市二条大路南3-209 開 9:00~16:30(入場は16:00まで) 休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始 P あり(有料) ¥ 無料 交 近鉄大和西大寺駅から徒歩15分 または 近鉄奈良駅からバス「朱雀門ひろば」または近鉄奈良駅からバス「朱雀門ひろば前」下車すぐ



4 東院庭園 ●とういんていえん ☎0742-32-5106(文化庁 平城宮跡管理事務所)

L字型の池を中心とした優美な庭園で、日本庭園のルーツともいわれる。「東宮」「東院」と呼ばれた平城宮東張り出し部分にあり、皇族らが宴会や儀式を行う、迎賓館のような場所だったと考えられている。

住 奈良市法華寺町 開 9:00~16:30(入場は16:00まで) 休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始 P あり(無料) ¥ 無料 交 近鉄大和西大寺駅から徒歩10分

朱雀門ひろば

平城宮跡の正門・朱雀門前に広がる「朱雀門ひろば」は、ガイダンス施設の平城宮いざない館、カフェ&レストランやスーベニアショップがある天平うまし館、観光案内所や休憩所がある天平みつき館などの5つの施設が集うエリア。奈良の歴史や魅力を発信するイベントも随時開催される。※県営エリアは2023年4月以降、施設の一部変更あり

住 奈良市二条大路南 ☎0742-36-8780(平城宮跡管理センター)

時 施設により異なる 休 平城宮いざない館は2・4・7・11月の第2月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始。天平みはらし館は月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ※展望デッキは無休。それ以外の施設は無休 [P]あり(有料) 図 近鉄大和西大寺駅から徒歩「朱雀門ひろば」または近鉄奈良駅からバス「朱雀門ひろば前」下車すぐ



佐保路の三観音



9 不退寺 ●ふたいじ
☎0742-22-5278、080-8943-1201(不退寺)

平安遷都後も平城京を懐かしんだ平城(へいぜい)天皇が、譲位後に営んだ「萱(かや)の御所」が前身。その後、孫で平安歌人の在原業平(ありわらのなりひら)が自作の聖観音菩薩を安置し、寺に改めたと伝わる。聖観音菩薩はリボンをつけたような珍しい姿で、業平の理想の女性の姿ともいわれる。



聖観世音菩薩立像
写真提供:藤井金治

住 奈良市法蓮町517 時 9:00~17:00 休 無休
Pあり(無料) ¥500円(特別公開時 600円) / 業平忌(5/28)700円 図 近鉄大和西大寺駅から徒歩「不退寺口」下車徒歩3分



8 海龍王寺 ●かいりゅうおうじ ☎0742-33-5765

奈良時代に光明皇后の発願で創建、遣唐留学僧の玄昉(げんぼう)が住職となり、平城宮の内道場となった。遣唐使の安全を祈願したことから、今も旅行安全祈願で有名。美しい彩色の残る本尊十一面観音菩薩は、通常は戸帳越しだが、春秋に特別開帳される。西金堂内には、天平建築の五重小塔(国宝)を安置。



十一面観音菩薩立像
写真:(株)飛鳥園

住 奈良市法華寺町897 時 9:00~16:30(特別開帳時は17:00まで) 休 8/12~17、12/24~31
Pあり(無料) ¥500円(特別開帳時は600円)
図 近鉄大和西大寺駅から徒歩「法華寺」下車すぐ



7 法華寺 ●ほっけじ ☎0742-33-2261

奈良時代に光明皇后が、父・藤原不比等の屋敷跡に築いた皇后宮を寺に改め、総国分尼寺としたのが始まり。その光明皇后がモデルという本尊十一面観音菩薩(国宝)は秘仏で、3月20日~4月7日、6月5~10日、10月下旬~11月上旬のみの開扉だが、御分身像は常時拝観できる。春には名勝庭園も公開。



十一面観音菩薩立像
写真:(株)飛鳥園

住 奈良市法華寺町882 時 9:00~16:30閉門
休 無休 [P]あり(無料)
¥本堂700円 ※特別公開中は料金が異なる。
名勝庭園は4/1~6/10のみ公開
図 近鉄大和西大寺駅から徒歩「法華寺」下車徒歩3分



10 佐紀盾列古墳群
●さきたなみこふんぐん
☎0744-22-3338(宮内庁書陵部 畝傍陵墓監区事務所)

平城宮跡の北側一帯は「佐紀」と呼ばれ、巨大古墳が多く、趣のある散策道が整備されている。特に宮跡北東の磐之媛命陵は、初夏のカキツバタや睡蓮が美しい。

住 奈良市佐紀町など 時 終日 休 無休
Pなし [¥]無料 図 近鉄大和西大寺駅から徒歩「航空自衛隊」下車すぐ





世界遺産の薬師寺、唐招提寺から 平城宮の西部に建立された古刹へ

「西の京」から北上し、奈良時代創建の大寺をめぐる

約7.5km / 1日散策

平城京の右京に建立された大寺院を訪ねる。世界遺産の薬師寺は朱塗りの堂塔が鮮やかで、古色を帯びた唐招提寺の伽藍と好対照。西大寺、秋篠寺は、どちらも奈良時代創建の勅願寺ながら落ち着いた雰囲気、心静かに仏さまと向き合える。



① 薬師寺 ●やくしじ ☎0742-33-6001

天武天皇が藤原京(現橿原市)で建立を発願し、平城遷都に伴い現在地に遷された。奈良時代から残る建物は東塔のみだが、昭和からのお写経勸進により主要な堂塔を復興しており、境内は色鮮やか。本尊の薬師三尊像は古代金銅仏の最高傑作として名高い。令和5年4月、解体修理を終えた東塔(国宝)が落慶。



【住】奈良市西ノ京町457 【開】8:30~17:00(受付は16:30まで) 【休】無休 【P】あり(有料) 【料】800円(玄奘三蔵院伽藍の公開期間は1,100円、食堂などの特別拝観は別途拝観料が必要。共通拝観券1,600円) 【図】近鉄西ノ京駅下車すぐ 写真:薬師寺金堂

奈良・西ノ京 ロータスロード



【見頃】6月中旬~8月中旬

蓮は仏教では清浄な花とされ、蓮寺として名高い奈良・西の京エリアの4カ寺(西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺)をつなぐ道を「ロータスロード」と呼んでいます。



西大寺の蓮



喜光寺の蓮



唐招提寺の蓮



薬師寺の蓮



唐招提寺金堂



② 唐招提寺 ●とうしょうだいじ ☎0742-33-7900

奈良時代に、聖武天皇の招きで来日した唐の高僧・鑑真和尚が創建。その後大火に遭うこともなかった境内には、『天平の甕』で有名な金堂、平城宮の東朝集殿(ひがしちょうしゅうでん)を移築した講堂など、4棟の貴重な天平建築が残る。新宝蔵には、「唐招提寺のトルソー」と呼ばれる如来形(にょらいぎょう)立像などの貴重な諸仏を安置。令和4年6月、御影堂の平成大修理が落慶。

【住】奈良市五条町13-46 【開】8:30~17:00(受付は16:30まで) 【休】無休 【P】あり(有料) 【料】1,000円/新宝蔵200円 ※鑑真和尚坐像特別公開期間は料金が異なる 【図】近鉄西ノ京駅から徒歩10分



6 菅原天満宮
●すがわらてんまんぐう
☎0742-45-3576

菅原氏発祥・道真公生誕の地と伝わる日本最古の天満宮。祭神は道真公とその祖神で、合格祈願の神社として有名。2月上旬～3月上旬には盆梅展が開催される。

住 奈良市菅原東1-15-1
時 9:00～16:00(祈祷は予約) 休 無休
P あり(無料) 入 無料 ※盆梅展開催中は500円 交 近鉄尼ヶ辻駅から徒歩10分



5 喜光寺 ●きこうじ
☎0742-45-4630

奈良時代の高僧・行基(ぎょうぎ)が創建。行基はこの寺を布教の拠点とし、この地で没した。本堂は、東大寺大仏殿造営の参考にされたとの伝承から「試みの大仏殿」と呼ばれる。

住 奈良市菅原町508 開 9:00～16:30(受付は16:00まで) ※蓮の開花時期7月中の土・日曜、祝日は7:00～16:30(受付は16:00まで) 休 無休 P あり(無料) 入 500円 交 近鉄尼ヶ辻駅から徒歩10分



4 蓬萊神社 ●ほうらいじんじや

垂仁天皇陵から西へ1kmほどの集落の中にある。小さな神社だが、樹々の茂る境内は神秘的な雰囲気。狛犬は愛嬌のある表情で、近年は「笑う狛犬」として話題に。



住 奈良市宝来4-21-13 開 終日 休 無休 P なし 入 無料 交 近鉄尼ヶ辻駅から徒歩16分



3 垂仁天皇陵
●すいにんてんのうりょう
☎0744-22-3338(宮内庁書陵部 畝傍陵墓監区事務所)

5世紀初めに築造された、全長約227mの大型前方後円墳。周濠に浮かぶ小さな島は、勅命を受け常世(とこよ)の国の蓬萊山に不老不死の妙薬を探しに行った田道間守(たじまもり)の墓とされる。

住 奈良市尼辻西町 開 終日 休 無休 P あり(10台無料) 入 無料 交 近鉄尼ヶ辻駅から徒歩5分



7 西大寺 ●さいだいじ ☎0742-45-4700

奈良時代に称徳(しょうとく)天皇の鎮護国家の勅願で創建。鎌倉時代に叡尊(えいそん)上人が「真言律」の根本道場として復興した。本尊の釈迦如来像は、「清凉寺式」と呼ばれる美しい像。本堂前には、巨大な東塔の基壇が残る。

住 奈良市西大寺芝町1-1-5 開 8:30～16:30(本堂・四王堂・聚宝館・愛染堂) 休 無休 ※聚宝館は1/15～2/4、4/20～5/10、10/25～11/15のみ開館 P あり(有料) 入 諸堂拝観共通券(本堂・愛染堂・四王堂)800円、聚宝館300円 交 近鉄大和西大寺駅から徒歩3分
写真提供:一般財団法人奈良県ビジターズビューロー



8 秋篠寺 ●あきしのでら ☎0742-45-4600

光仁(こうにん)天皇の勅願で創建された、奈良時代最後の官寺。国宝の本堂には「東洋のミューズ」と称えられる美しい伎芸天(ぎげいてん)立像をはじめ、多くの仏像を安置する。本堂の南、かつて金堂があった一帯は樹木に覆われ、一面の苔が美しい。

住 奈良市秋篠町757 開 9:30～16:30 休 無休 P あり(無料) 入 500円 ※小・中学生は成人家族を伴うこと 交 近鉄大和西大寺駅から徒歩バス「秋篠寺」下車すぐ



洗練された住宅街・学園前の美術館めぐり

3つの美術館をめぐる、優雅な大人の休日を楽しむ

約5km / 半日散策

奈良市西部に広がる「学園前」は、昭和初期に開校した帝塚山学園の文教地区として、また大阪へのアクセスの良いニュータウンとして発展した住宅街。そこには個性的な3つの美術館があり、町の魅力を高めている。

① 大和文華館 ●やまとぶんかかん ☎0742-45-0544

国宝4件、重要文化財31件を含む、日本・中国・朝鮮を中心とした東洋の美術工芸品約2,000件を所蔵。周辺は野趣に富んだ自然園「文華苑」として整備され、梅や桜、ササユリ、アジサイなどが四季折々に美しい。

住 奈良市学園南1-11-6 開 10:00~17:00(入館は16:30まで)
休 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替期間 [P]あり(無料)
料 ¥630円(特別展開催時950円) 図 近鉄学園前駅から徒歩7分
※展覧会会期中の毎週土曜日14:00から、学芸員による解説を開催



③ 松伯美術館 ●しょうはくびじゅつかん ☎0742-41-6666

上村松園・松篁・淳之(しょうえん・しょうこう・あつし)という、三代の日本画家の作品を所蔵。典雅な女性像を描いた美人画、自然への深い愛情が伝わる花鳥画など、作品も三者三様。

住 奈良市登美ヶ丘2-1-4 開 10:00~17:00(入館は16:00まで) 休 月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替期間、その他臨時休館あり [P]あり(無料)
※駐車台数に限りがあるため極力公共交通機関の利用を ¥820円(特別展・企画展開催時は別)
図 近鉄学園前駅から徒歩「大洲橋(松伯美術館前)」下車、大洲橋渡った右側



② 中野美術館 ●なかのびじゅつかん ☎0742-48-1167

須田国太郎(すだくにたろう)、村上華岳(むらかみかがく)、入江波光(いりえはこう)をはじめ、日本の近代美術を代表する作家の名作を数多く所蔵。和の意匠を感じる内装には、吉野杉が使われている。

住 奈良市あやめ池南9-946-2 開 10:00~16:00(入館は15:45まで)
休 月曜(祝日の場合はその翌平日)、その他臨時休館あり [P]あり(無料) 料 ¥600円
図 近鉄学園前駅から徒歩8分

近鉄学園前駅を出たら、南東の蛙股(かえるまた)池へ。池畔には、① 大和文華館、② 中野美術館という2つの美術館がある。『日本書紀』には、推古天皇の時代にいくつかの池を造営したとの記述があり、そのうちの「菅原池」がこの蛙股池と推定され、「日本最古のため池」ともいわれる。

③ 松伯美術館は駅の北側、大洲池畔にあり、やや離れるので、一度駅まで戻ってバスを利用すると便利。歩くなら、池中央付近のあやめ池神社から橋を渡り、北西へ進むと40分ほど。大洲池の東西には広々とした公園があるので、鑑賞後は名画の余韻にひたりつつ散策するのもおすすめ。また駅の南には④ 添御縣坐神社や、バラ庭園で有名な⑤ 靈山寺がある。どちらも奈良時代以前までさかのぼる長い歴史を持ち、見どころも多いので、ぜひこちらへも足を延ばしたい。バスを利用するなら、学園前駅の隣の富雄駅から徒歩5分。

ちょっと足を延ばして



⑤ 靈山寺 ●りょうせんじ ☎0742-45-0081

奈良時代に聖武天皇の勅願で創建され、現在はバラの寺として有名。聖武天皇や光明皇后らも入浴した薬草湯屋の歴史を伝える入浴施設「薬師湯殿」もある。

住 奈良市中町3879 開 バラ庭園8:00~17:00、本堂10:00~16:00、薬師湯殿10:30~19:00 休 無休 図 無休 料 ¥500円 ※バラ見頃時期、特別公開期間は料金が異なる / 薬師湯殿500円 図 近鉄富雄駅から徒歩バス「靈山寺」下車すぐ



④ 添御縣坐神社 ●そうのみあがたにいますじんじや ☎0742-43-1428

「御縣(みあがた)」とは、皇室に農産物を納める朝廷の直轄地のこと。覆屋で覆われた本殿は弘和(永徳)3年(1383)の建立で、南北朝時代の神社建築を伝える貴重な建物。

住 奈良市三碓3-5-8 開 終日 休 無休 [P]あり(無料) 料 無料 図 近鉄富雄駅から徒歩「三碓」下車徒歩4分、または近鉄富雄駅から徒歩10分





東・奈良市 南・南部

滝坂の道く柳生
月ヶ瀬
田原
清澄の里く針・都祁

写真：田原地区



周辺宿泊情報(50音順)

- ⑦ 奈良イオンハウス 奈良市鹿野園町1191 ☎0742-23-4580
- ⑧ ファミリーロッジ旅籠屋・奈良針店 奈良市都祁白石町2411-3 ☎0743-82-2858
- ⑨ 奈良プラザホテル 天理市嘉幡町600-1 ☎0743-64-3555
- ⑩ 大和高原ポスコヴィラ 奈良市針町3918 ☎0743-82-5556



剣豪らが往来した 苔むした古道 柳生の集落には新陰流の歴史を伝える史跡が

苔むした石畳の古道を抜け、剣術・柳生新陰流で有名な柳生の里へ

約20km / 1日散策



1 滝坂の道 ●たささかのみち

☎0742-22-0375 (奈良公園事務所)

柳生街道のうち2.5kmほどは、ふぞろいの石を敷き詰めた石畳が続き、「滝坂の道」と呼ばれる。江戸時代に敷かれたもので、世界遺産の春日山原始林の中、剣豪たちが往来した当時と変わらない景観が広がる。

☞奈良市春日野町 ☒終日 ☓無休 ☐なし ☑無料
☒近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩25分(入口まで)

2 寝仏 ●ねぼとけ

☎0742-22-0375 (奈良公園事務所)

奈良市街から滝坂の道に入ると、最初に出会う石仏。全長約1mの石の裏に、大日如来が横たわった状態で刻まれている。四方仏の一部が転がり落ちたものと考えられている。

☞奈良市春日野町 ☒終日
☓無休 ☐なし ☑無料
☒JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩40分



奈良市東部の山間にある柳生の里は、江戸時代に徳川将軍家の剣術指南役を務めた「柳生新陰流(やぎゅうしんかげりゅう)」の剣豪たちの故郷。現在奈良公園からは、「柳生街道」と呼ばれるハイキングコースが整備されている。アップダウンの多い健脚向きのルートだが、全体が東海自然歩道の一部になっており、道標なども整備されて歩きやすい。ほぼ中間にある円成寺にはバスでも行けるので、前半、後半と分けて歩くのもオススメ。ただし、舗装されていない区間も多いので、歩きやすい靴で。

バス停「破石町(わりいしちょう)」MAP-P20 から、高畑の住宅街を東進、1 滝坂の道へ。世界遺産の春日山原始林の中を苔むした石畳が続き、剣豪が往来した江戸時代と変わらない風情が味わえる。5 首切り地蔵がある広い三差路には、東屋とトイレもあるので、前半の休憩スポットに便利。奈良奥山ドライブウェイを渡るあたりから舗装された道になり、誓多林(せたりん)の集落を抜けると、また山道に入る。この先いくつも分岐があるが、道標を確認しながら進めば迷う心配はない。7 円成寺は国道369号沿いにあり、近くのバス停「忍辱山(にんにくせん)」から、柳生・近鉄奈良駅方面双方への便がある。ただ、本数は少ないので、拝観前に時間を確認しておく方が無難。

円成寺の先で国道を離れ、田園風景の中を歩く。夜支布山口神社(やぎうやまぐちじんじゃ)の辺りから先が、大柳生の集落。南明寺(なんみょうじ)がある阪原の集落には、初代柳生藩主宗矩(むねのり)が、村娘・おふじを見初めた場所と伝わるおふじの井戸が残る。

かえりばさ峠とも呼ばれる阪原峠は、このコース最大の難所。急こう配のこの峠を抜けほうそう地蔵を過ぎると、柳生の集落に出る。帰路はバス停「柳生」から近鉄奈良駅方面に向かうが、便数が少なく最終の時間も早いので、事前にしっかり確認しておきたい。



柳生新陰流の歴史の中でも屈指の剣術家とされる柳生十兵衛[三厳(みつよし)]が、一万人もの弟子を錬成したという正木坂道場の名を継ぐ道場。昭和40年の建立で、正面入口は京都所司代の玄関口を移設したものの。



6 地獄谷石窟仏

●じごくだにせつくつぶつ

☎0742-53-1500(林野庁近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

高さ約2.4m、間口約3.9m、奥行約2.9mの石窟の中に、たくさんの仏像が刻まれている。中央は盧舎那仏(るしゃなぶつ)(弥勒仏とも)、左右は薬師如来、十一面観音など。平安時代の作とされ、一部彩色も残る。

☎奈良市白毫寺町 ㊦終日 ㊫無休
㊰なし ㊱無料 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩90分



5 首切り地蔵 ●くびきりじぞう

☎0742-22-0375(奈良公園事務所)

「滝坂の道」の石畳が途切れる三差路にある地蔵菩薩で、像高約1.8mと大きく、昔から街道の目印にされてきた。首元の切れ目は、江戸時代の剣豪・荒木又右衛門(あらかまたえもん)が試し切りした跡と伝わる。

☎奈良市春日野町 ㊦終日 ㊫無休 ㊰なし ㊱無料 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩60分



4 朝日観音 ●あさひかんのん

☎0742-22-0375(奈良公園事務所)

早朝に高円山(たかまどやま)からの朝日を真っ先に浴びることから名付けられた三尊仏。中央の弥勒仏と向かって左の地蔵菩薩は鎌倉時代、右の地蔵菩薩は室町時代初期の造立と考えられている。

☎奈良市春日野町 ㊦終日 ㊫無休 ㊰なし ㊱無料 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩50分



3 夕日観音 ●ゆうひかんのん

☎0742-22-0375(奈良公園事務所)

山の斜面に、厚肉彫に刻まれた石仏。夕日に映える姿が神々しいことからこの名が付いたが、実際には弥勒(みろく)菩薩。弥勒信仰が盛んだった鎌倉時代の作と考えられている。近くに三体地蔵もある。

☎奈良市春日野町 ㊦終日 ㊫無休 ㊰なし ㊱無料 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「破石町(わりいしちょう)」下車徒歩45分



9 天乃石立神社

●あまのいわたてじんじや

☎0742-94-0002(柳生観光協会)

柳生の里東部の山中に鎮まる神社。いくつかの巨石をご神体としており、伝説では天手力雄(あまのたぢから)命が天岩戸(あまのいわと)を引き開けた時、力余って飛ばした扉石と伝わる。一帯には他にも巨石が多く、柳生の剣士たちの修行場だった。

☎奈良市柳生町 ㊦終日 ㊫無休 ㊰なし ㊱無料 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩25分、または名阪国道針ICから国道369号を車で25分(市営駐車場から徒歩15分)



8 芳徳寺 ●ほうとくじ

☎0742-94-0204

初代柳生藩主宗矩(むねのり)が、父・石舟斎の菩提を弔うために創建。以後柳生家の菩提寺となり、本堂の裏には歴代藩主の墓が並ぶ。高台にあり、境内からは柳生の里が一望。秋の紅葉も美しい。

☎奈良市柳生下町445 ㊦9:00~16:30 ㊫無休 ㊰なし ㊱200円 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩15分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約25分 写真提供:柳生観光協会



7 円成寺 ●えんじょうじ

☎0742-93-0353

平安時代に造営された美しい浄土式庭園と、鎌倉時代の仏師・運慶(うんけい)青年期の作である大日如来像で知られる古刹。本尊の阿弥陀如来は平安後期の定朝様(じょうちょうよう)を伝える優雅な姿で、その四方を、鎌倉期の写実的な四天王像が守る。鎮守社の春日堂・白山堂は現存最古の春日造の社殿。紅葉が美しいことでも知られる。

☎奈良市忍辱山町1273 ㊦9:00~17:00 ㊫無休 ㊰あり(無料) ㊱500円 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「忍辱山(にんにくせん)」下車徒歩2分、または近鉄奈良駅から国道369号を車で25分



11 旧柳生藩家老屋敷

●きゅうやぎやうはんかろうやしき

☎0742-94-0002(柳生観光協会)

江戸末期に柳生藩の財政再建に尽力した家老・小山田主幹(しゅれい)の旧邸。当時から残る主屋は貴重な武家屋敷の遺構で、現在は資料館として公開されている。

☎奈良市柳生町155-1 ㊦9:00~17:00(受付は16:00まで) ㊫12/27~1/4 ㊰なし ㊱350円 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩5分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約30分



10 一刀石 ●いっとうせき

☎0742-94-0002(柳生観光協会)

天乃石立神社の奥にある、真っ二つに割れた7m四方の巨石。柳生新陰流の祖・柳生宗厳(石舟斎)が天狗と戦った跡と伝承される。人気アニメに似た巨石が登場することから、近年はコスプレヤーの聖地にも。

☎奈良市柳生町789 ㊦終日 ㊫無休 ㊰なし ㊱無料 ㊲JR・近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩25分、または名阪国道針ICから国道369号を車で25分(市営駐車場から徒歩15分)





美しい茶畑が広がる山里で博物館めぐり

のどかな風景を楽しみつつ「田原やま里博物館」をめぐる

約7.5km / 1日散策

① 田原地区 ●たわらちく ☎0742-34-4739(奈良市観光戦略課)

田原一帯では、冷涼な気候を利用して大和茶の生産が盛ん。そののどかで美しい風景は、2007年にカンヌ国際映画祭でグランプリを受賞した映画『殞(もがりの)森』のロケ地となったことでも知られている。

☑奈良市茗荷町 ☑終日 ☑無休 ☑田原ふる里ほっとステーション駐車場など利用 ☑無料 ☑JR・近鉄奈良駅からバス北野・下水間・奈良市都祁交流センター行きで30分「茗荷」下車。または名阪国道福住ICから県道47号を車で15分



② 田原ふる里ほっとステーション

●たわらふるさとほっとすてーしょん

☎090-7553-3251(田原やま里市場)
☎0742-81-0817(田原やま里弁当)

「農産物直売所 田原やま里市場」では、採れたての野菜や名産の大和茶などを販売する。隣接する「田原やま里弁当」では、地元野菜をふんだんに取り入れた日替わり弁当などを販売する。



日替わり弁当 600円
(写真はイメージ)

☑奈良市茗荷町774-1 ☑水曜8:30~14:00、土・日曜8:30~16:00 ☑営業は水(1~4月は休み)・土・日曜のみ(田原やま里弁当は火曜以外毎日営業。11:00~14:00) ☑あり ☑JR・近鉄奈良駅からバス「矢田原口」下車すぐ

たわら ぎとはくぶつかん 田原やま里博物館(全16館)

地域の人が、農園や工房など仕事場の一角や個人の収集品などを公開。伝統的な手仕事の工房や伝統家屋など全16館があるが、公開時期を限定している施設もある。見学は要予約。



岡井麻布商店



窪田りんご園

【お問い合わせ】
奈良市観光戦略課
☎0742-34-4739

*奈良市観光協会のウェブサイトから「田原やま里博物館 散策MAP」をダウンロードできる。詳細は「田原やま里博物館」で検索を

田原やま里博物館 検索



自然豊かな①田原地区では、農園や工房の一部が「田原やま里博物館」として公開されており、美しい風景を楽しみつつ博物館めぐりができる。

まず最初に立ち寄りたいのは、地域の“もてなしまちづくり”の拠点②田原ふる里ほっとステーション。田原地域のほぼ中央に位置し、広い駐車場もあって、散策の起点に便利。田原やま里博物館として公開されているのは、奈良の伝統工芸・奈良晒を受け継ぐ「岡井麻布商店」や、秋はりんご狩り、春はりんごの花見が楽しめる「窪田りんご園」など全16館で、季節や好みに応じて選べる。

また田原には、『古事記』の編纂者とされる③太安萬侶墓、奈良時代最後の天皇の光仁(こうにん)天皇の御陵、その父で死後天皇号を追尊された施基(しき)皇子が眠る春日宮天皇陵など、歴史を伝える史跡が多い。南の④塔の森はやや離れる上場所も分かりにくいのが、日吉神社脇の広場から国見山方面に山道と石段を登った先にある。独特の雰囲気を持つ仏塔があるので、ぜひこちらにも足を延ばしたい。



④ 塔の森 ●とうのもり

日吉神社から国見山へと続く山道の途中に、ひっそりと六角の石製塔が立つ。奈良時代建立とされ、かつて付近にあった塔尾寺に関連する仏塔とする説がある。周囲には破損した台座や屋蓋石があり、すべて合わせると二重台座の十三重石塔に復元できるという。

☑奈良市長谷町 ☑終日 ☑無休 ☑なし ☑無料 ☑名阪国道福住ICから県道47号を車で10分



③ 太安萬侶墓 ●おおのやすまろのはか

太安萬侶は奈良時代に活躍した貴族で、『古事記』の編纂者として知られる。長く実在を疑問視する声もあったが、偶然墓が発見され、論争は決着した。県道からは茶畑の間の長い階段を登った先にある。

☑奈良市此瀬町 ☑終日 ☑無休 ☑なし ☑無料 ☑JR・近鉄奈良駅からバス「田原横田」下車徒歩20分、または名阪国道福住ICから県道47号を車で15分



日吉神社へは、道が狭く(車の対向が難しい)かなりの急坂の上にある。日吉神社から、さらにその国見山方面へ20分ほど歩くと塔の森に着く。運転の自信がない方は徒歩がおすすめ。



平安時代創建の北山の辺の道の古刹と大和高原に散在する史跡を訪ねる

清澄の里から都祁へ名阪国道をドライブ

約35km / 1日散策



① 正暦寺 ●しょうりやくじ

☎0742-62-9569

一条天皇の発願で正暦3年(992)に創建。古くから紅葉の名所として知られ、その鮮やかさから「錦の里」とも呼ばれた。また室町時代には清酒を醸していたことから「清酒発祥の地」ともいわれる。本尊薬師如来倚像は春・秋・冬の一定期間のみ開帳。

☒奈良市菩提山町157 ☑9:00~16:00(秋の特別拝観期間は17:00まで) ☒12/30、31 ☑あり(無料) ※紅葉の時期は有料 ☑福寿院客殿500円。春・秋の特別拝観期間は800円 ☑JR・近鉄奈良駅からタクシーで25分、または天理ICから車で20分(紅葉の時期はJR・近鉄奈良駅より臨時バスあり)

菩提酛清酒祭 [毎年1月開催]

清酒発祥の地・正暦寺で行われる、「菩提酛(ぼだいもと)」という酒母を仕込む行事。正暦寺では古くから造りが盛んで、その酒は「菩提泉(ぼだいせん)」の名で珍重された。近年は途絶えていたが、寺と県内の蔵元らで構成する「奈良県菩提酛による清酒製造研究会」により復活。酒は、境内の福寿院でも購入できる。



写真提供：正暦寺

『古事記』や『日本書紀』に記される日本最古の道として有名な「山の辺(やまのべ)の道」。通常は桜井市~天理市の山裾の古道を言うが、道は天理市からさらに北に延びていたと考えられており、こちらは「北山の辺の道」とも呼ばれる。古代の道がどこを通過していたかははっきりしないが、その中ほど、「清澄の里」と呼ばれる一帯には、のどかな風景の中、平安時代創建の古寺が散在し、にぎやかな奈良公園とはまた違った趣がある。ただ公共交通機関でのアクセスはしづらいので、車利用が便利。さらに名阪国道を使って、都祁の史跡群にも足を延ばす。

名阪国道天理ICから、まずは紅葉の名所として、また清酒発祥の地として名高い**① 正暦寺**へ。そこから来た道を引き返して**② 弘仁寺**、JR線まで西進して**③ 帯解寺**と拝観して回る。近くの圓照寺は山村御所ともよばれる門跡寺院で、基本的に非公開ながら、立派な参道を歩くだけでも格別の風情があるので、こちらに立ち寄るのも良い。

名阪国道天理ICに戻り、名古屋方面へ。針ICを降りてすぐの場所に、**④ 道の駅「針テラス」**がある。国内有数の規模を誇る道の駅で、休憩にオススメ。そこから国道369号を南進し、**⑤ 三陵墓古墳群史跡公園**に向かう。このあたり一帯が、都祁の集落の中心地。かつて「鬮鶏(つげ)」の字があてられ、初代神武天皇の子の神八井耳(かむやいみみ)命の後裔ともいわれる、鬮鶏国造(つげのくにのみやつこ)が支配した場所だ。

この先道は狭いので、歩いて散策しても良い。**⑥ 都祁水分神社**は、飛鳥時代の創建と伝わる古社で、鎌倉期建立の狛犬があることで有名。すぐ南の来迎寺も、本堂背後に無数の五輪塔が並び、独特の雰囲気がある。



日本清酒発祥之地石碑



天理インターから針インターへは車で15分ほど
至五ヶ谷IC・名古屋方面



針・都祁MAP

道の駅「針テラス」



寒地性植物のスズランが自生する南限地。国の天然記念物に指定されている。見頃は5月中旬~6月初旬。
写真提供：奈良市

(なら仏像館・仏教美術資料研究センター)といった歴史的建造物などをライトアップ。昼間とは違う、美しい景観が楽しめる。

☎0742-27-8677[ライトアッププロムナード・なら実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)]

じぞうえ き か ほうよう
地蔵会(着せ替え法要)

伝香寺 MAP-P8

23日
「はだか地蔵」として知られる裸形の地蔵菩薩立像(重要文化財)が特別開扉され、法衣を新しいものに着せ替える。24日も法要あり。

☎0742-22-1120

おびとけこやすじぞうえしきだいほうよう
帯解子安地蔵会式大法要
帯解寺 MAP-P24

23・24日
23日19:00より、紅白の岩田帯を持った行列による「岩田帯練供養(いわたおびねりくよう)」を開催。本尊にその帯をお供えて安産や子宝を祈願する。24日も法要あり。

☎0742-61-3861

8月

August

とうかえ
なら燈花会
奈良公園周辺 MAP-P6・P8・P9

5~14日



2万個以上のろうそくの灯りで奈良公園一帯を照らし出すイベント。願いを込めて観光客らが火をともし「一客一燈」(有料)も行われる。

☎0742-21-7515(NPO法人なら燈花会の会)

写真提供: NPO法人なら燈花会の会事務局

ちゅうげんまんとうろう
中元万燈籠

春日大社 MAP-P9

14・15日
境内にある約3,000基の燈籠に灯りをともし、諸願成就を願う神事。燈籠の灯りで照らされる朱塗りの社殿は、幻想的な雰囲気。

☎0742-22-7788

のぶ法要。本堂内を菖蒲やカキツバタで飾り、業平画像が掲げられる。また、多宝塔も特別開扉される。

☎0742-22-5278
080-8943-1201(不退寺)

6月

June

こじかこうかい
子鹿公開

鹿苑子鹿公開会場 MAP-P9

1~30日



5月上旬ごろからは、鹿の出産時期。奈良の鹿愛護会では人とのトラブル等を防ぐために妊娠した鹿を鹿苑(ろくえん)に保護しており、生まれた子鹿を特別公開している(11:00~14:00、13:30最終入場。月曜日は休苑)。※小雨決行、荒天中止

☎0742-22-2388(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)

かいさん きしやり え
開山忌舍利会

唐招提寺 MAP-P16

5・6日

鑑真和尚の命日に、和上の高德を称え、冥福を祈る法要が執り行われる。令和4年に大修理を終えた御影堂で国宝の鑑真和尚坐像が特別公開される(鑑真和尚坐像特別開扉は7日まで)。公開方法は未定。詳細は公式HPで確認を。

☎0742-33-7900

さいくさのみつり
三枝祭(ゆりまつり)

率川神社 MAP-P8

17日

疫病が鎮まることを祈る、1300年以上昔から伝わる神事。「ゆりまつり」の名でも知られ、神前に供える酒樽も、大神神社・三輪山に咲く笹百合で飾られる。

☎0742-22-0832

7月

July

ライトアッププロムナード・なら
奈良公園周辺・平城宮跡・薬師寺

MAP-P6・P8・P9・P10・P14・P16

中旬~
東大寺大仏殿や奈良国立博物館

鷹狩り、天平散楽など見どころ遊びどころ満載。

☎0742-25-0707(平城京天平祭実行委員会)

写真提供: 平城京天平祭実行委員会

たぎおのう
新御能

春日大社・興福寺 MAP-P8・P9

春日大社・興福寺

第3金曜・土曜日



貞観11年(869)に始まった、興福寺の修二会を祝う行事に由来。日本各地の野外能はこれにならったとされる。2日間で観世(かんぜ)・金春(こんぱる)・宝生(ほうしょう)・金剛(こんごう)の能楽四座による能と、大藏流による狂言が演じられる。

☎0742-30-0230(新御能保存会:奈良市観光協会内)

ばら えしき まつ
薔薇会式・えと祭り

霊山寺 MAP-P17

第3週の日曜日

本尊・薬師如来と八体仏にバラの花をお供えて、平和への感謝と人々の健康・多幸を祈念する法会。バラ神輿や、十二支のお面をつけた干支面者(えとめんじゃ)などの行列が、バラ園や境内を練り歩く。

☎0742-45-0081

ちゅうこう き ぼんもう え
中興忌梵網会(うちわまき)

唐招提寺 MAP-P16

19日



梵網会の法要の後、15:00頃から、祈祷されたハート型のうちわが参拝者にまかれる。うちわを捨てて持ち帰ると、病魔退散や魔除けにご利益があるという。参加するには、当日配布の整理券が必要(人数制限有り)。

☎0742-33-7900

写真提供: 一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

なりひら き
業平忌

不退寺 MAP-P14

28日

平安時代の歌人で美男のほまれ高い在原業平の命日に、その遺徳をし

4月

April

えしき
ひな会式

法華寺 MAP-P14

1日~7日

特別開扉された本尊十一面観音立像の前に、高さ約30cmの善財童子像(ぜんざいどうじぞう)五十余体が並べられ、法要が営まれる。

※法要のみ人数制限あり

☎0742-33-2261

しゅに え
おたいまつ(修二会)

新薬師寺 MAP-P9

8日

本尊薬師如来坐像に滅罪、厄除けを祈願する、1200年以上の伝統を持つ行事。19:00より、11本の松明(長さ約7mの大松明10本、籠松明1本)が僧侶の道明かりとして本堂の周囲を回る。その後堂内で導師の祈り、神名帳を読み上げて天下泰平を祈る。

☎0742-22-3736

はる おおちゃもりしき
春の大茶盛式

西大寺 MAP-P16

第2日曜とその前日

鎌倉時代から催されている茶儀。一抱えもある大茶碗で抹茶をまわし飲みする伝統行事。令和5年は予約制、まわし飲みはせず1人1碗で開催。1人3,000円。

☎0742-45-4700

まんじゅうまつり
饅頭祭

林神社(漢國神社内) MAP-P6

19日

日本に饅頭の製法を伝えたという林浄因(りんじょういん)の功績をたたえ、菓子業界の繁栄を祈る祭り。全国からたくさんの銘菓が献上される。

☎0742-22-0612

5月

May

へいじょうきょうてんひょうさい はる
平城京天平祭・春

平城宮跡 朱雀門ひろば MAP-P14

3~5日



天平衣装をまとった「天平行列」や

(有料、要予約)もある。
☎0742-62-9569

お身拭い 薬師寺

MAP-P16

29日
金堂・大講堂・東院堂の諸仏に積もった埃を僧侶が丁寧に拭き浄める、新春を迎えるための行事。
☎0742-33-6001

1月

January

初詣無料参拝 東大寺大仏殿

MAP-P6

1日
大仏殿の観相窓(かんそうまど)が開扉され、参道から大仏さまのお顔を拝むことができる。
0:00~8:00まで。
☎0742-22-5511(東大寺)

初えびす

南市恵比須神社

MAP-P8

5日
興福寺の南に広がる「南市」の守護神。春日大社の神職による祭典が行われ、南市町衆による吉兆笹(きつちようざさ)の授与もある。
※「初えびす」開催時以外は閉門しているため、通常時の拝観は境外から
☎0742-22-7788(春日大社)

光仁会(痛封じささ酒祭り) 大安寺

MAP-P10

23日
光仁天皇の御息法要。健康長寿を祈り天皇が楽しんだという「ささ酒」が振る舞われる。
☎0742-61-6312

若草山焼き行事

若草山 第4土曜

MAP-P4



昼間に春日大社境内 飛火野で行われる「大とんど」から御神火を運び点火する、古都・奈良に早春を告げる風物詩。若草山の山肌にも松明の火が注がれ、夜空が赤く染まる光景は壮観。(画像は比較明合成したものであり、実際の見え方と異なります。)
☎0742-27-8677[若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)]

節回しで語られる民俗芸能。16世紀には行われていたとされ、源平の活躍を題材にした「敵島」など3曲が伝わっている。国の重要無形民俗文化財で、ユネスコ無形文化遺産。
☎0742-34-5369(奈良市文化財課)

みつきょうまし祭り ~平城京天平祭・秋~

平城宮跡 朱雀門ひろば

MAP-P14

下旬(予定)
古代行事や歌舞音曲、奈良の食べ物を楽しむ秋祭り。衛士隊の再現や飲食マルシェなどの催しが行われる。
☎0742-25-0707(平城京天平祭実行委員会)

11月

November

布薩の行法

海龍王寺

MAP-P14

第1土曜
日頃の過ちを自ら反省し、懺悔する行事。仏教を身近に感じられる。一般参加も可能。要予約・志納。定員20人。
※状況によって中止の場合あり
☎0742-33-5765

12月

December

春日若宮おん祭

春日大社

MAP-P9

15~18日



平安末期に五穀豊穰、万民和楽を祈って始められた、900年近く続く祭礼。17日の「お渡り式」では、時代装束をまとった大行列が市内を練り歩き、時代絵巻を再現する。
☎0742-22-7788
写真提供: 春日大社(撮影:松井良浩)

冬至祭(中風封じ祈祷)

正暦寺

MAP-P24

22日
不動明王の宝前で護摩を焚き、参拝者の心身の健康を祈祷する。「かぼちゃ尽くし」の精進料理の接待

9月

September

采女祭

春日大社末社 采女神社・猿沢池

MAP-P3 拡大A

中秋



天皇の寵愛が薄れたことを嘆き、猿沢池に入水した采女の霊を慰める例祭。花扇などを載せた管絃船が池に浮かぶ。
中秋前日:宵宮祭、中秋:例祭
☎0742-30-0230(采女祭保存会:奈良市観光協会内)

10月

October

塔影能

興福寺

MAP-P8

第1土曜

仏前に能狂言を奉納する秋の夜の行事。陪観は要予約・志納。
☎0742-22-7755

翁舞

奈良豆比古神社

MAP-P6

8日

口伝による謡と舞を、翁の姿で披露する(午後8:00~)。能楽の原典といわれており、国の重要無形民俗文化財。秋祭りの宵宮に拝殿で奉納される。
☎0742-23-1025 ※神職が常駐していないため、お問い合わせにはご注意ください

鹿の角きり

鹿苑角きり場

MAP-P9

上旬(予定)

雄鹿の角による危害防止のため、角を切る伝統行事。はっぴ姿の勢子(せこ)たちが鹿を捕りおさえ、神官役が角を切る。詳細は公式HPで確認を。
※小雨決行、荒天中止
☎0742-22-2388(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)

題目立

八柱神社

MAP-P18

12日

秋祭りの宵宮に奉納される、独特な

奈良大文字送り火

高円山

MAP-P10・P20

15日



戦没者慰霊と世界平和を祈る火の祭典。高円山に灯る「大」の字は、宇宙を意味し、煩惱性の焼却や諸霊に供養する清浄心を表す。古都の夏の夜空を彩る風物詩としても親しまれる。
☎0742-30-0230(奈良大文字保存会:奈良市観光協会内)

地藏会

元興寺

MAP-P8

23・24日



古くから地藏信仰が盛んな元興寺本堂に地藏菩薩をまつり、家内繁栄と子どもたちの成長を祈願。境内に広がる灯明皿の灯りが印象的。
☎0742-23-1377 写真提供:元興寺

ぐれーとさまあーふえすた ☆ならまち遊歩

ならまち周辺

MAP-P8

中旬~下旬

提灯がともされた「ならまち」のまち歩きを楽しむイベント。エリア内の店舗をお得に満喫できる企画を中心に、ならまち、もちいどのセンター街、下御門商店街、橋本商親会、猿沢池周辺で開催。
☎0742-93-5250(ならまち遊歩実行委員会)

天平たなばた祭り

~平城京天平祭・夏~

平城宮跡 朱雀門ひろば

MAP-P14

下旬(予定)

世界遺産・平城宮跡で開催される毎年恒例の夏祭り。天平七夕行列や燈花会などの催しが行われる。幻想的な光と灯りで彩られた平城宮跡は必見。
☎0742-25-0707(平城京天平祭実行委員会)

※行事・イベントは、年によりまたは感染拡大防止のため、中止や開催日時・内容が変更になる場合があります。お出かけの際は、事前にご確認ください。

花ごよみ

※花の見頃の目安です。
※開花時期は気候によって変わる場合があります。
※お出かけの際は、開花状況などを事前にお調べください。

●桜(シダレザクラ、ソメイヨシノなど) 3月下旬～5月上旬

奈良公園、佐保川沿い、平城宮跡、ほか各社寺など

●馬酔木(アセビ) 3月下旬～5月上旬

奈良公園一帯

●奈良八重桜(ナラノヤエザクラ) 4月中旬～5月上旬

奈良公園、東大寺



●牡丹(ボタン) 4月中旬～5月上旬

元興寺塔跡

●躑躅(ツツジ) 4月下旬～5月上旬

依水園、十輪院

●藤(フジ) 4月中旬～5月上旬

春日大社、興福寺、萬葉植物園

●杜若(カキツバタ) 5月中旬

法華寺、依水園、磐之媛命陵

●薔薇(バラ) 5月上旬～6月上旬

霊山寺

●紫陽花(アジサイ) 6月

般若寺、元興寺

●花菖蒲(ハナショウブ) 6月1日～6月30日

柳生花しょうぶ園

MAP-P19



1万㎡におよぶ園内で花しょうぶが咲き、その数は約80万本。紫園は地域有志の復活プロジェクトによって守られている。アジサイも美しい。

●桔梗(キキョウ) 7月～8月中旬

元興寺

●蓮(ハス) 6月中旬～8月中旬

西大寺、喜光寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺

●百日紅(サルズベリ) 7月中旬～8月下旬

奈良公園 浮見堂周辺

●萩(ハギ) 9月中旬～下旬

白毫寺、帯解寺、元興寺、薬師寺、西大寺、唐招提寺

●秋桜(コスモス) 9月下旬～11月上旬

般若寺【※初夏コスモスは6月】

●紅葉(モミジ)

円成寺【10月下旬～11月下旬】

奈良公園周辺【10月下旬～12月上旬】

正暦寺【11月上旬～12月上旬】(ほか)

●南天(ナンテン) 11月下旬～1月下旬

正暦寺

●山茶花(サザンカ) 11月下旬～2月

不退寺【10月～】、平城宮跡、漢國神社

●梅(ウメ) 2月下旬～

奈良公園(片岡梅林)【～3月中旬】、月ヶ瀬梅渓【～3月下旬】

●雪柳(ユキヤナギ) 3月下旬～4月上旬

海龍王寺

●連翹(レンギョウ) 3月中旬～4月上旬

不退寺

●椿(ツバキ) 3月下旬～4月上旬

白毫寺(五色椿)、伝香寺(散り椿)、東大寺開山堂(糊こぼし)、護国神社



五色椿(写真提供:白毫寺)



散り椿(写真提供:伝香寺)



糊こぼし(写真提供:東大寺)

月ヶ瀬梅渓を中心に開催され、約1万本の紅白の梅の花が咲き誇る。

☎0743-92-0300(月ヶ瀬観光協会)

3月

March

しゅにえ みずと
修二会(お水取り)

東大寺二月堂

MAP-P6

1～14日



1270年以上も途切れることなく続くことから、「不退の行法」とも呼ばれる。僧侶が二月堂本尊・十一面観音菩薩にすべての人々の罪を懺悔(さんげ)し、天下泰平や五穀豊穰などを祈る。童子が担ぐ大松明の炎が勇壮な「お松明」は圧巻。詳細は公式HPで確認を。

☎0742-22-5511(東大寺)

写真提供:東大寺

しゅうき えたいさい
行基會大祭

喜光寺

MAP-P16

2日

行基會法要、住職による法話、柴燈(さいとう)大護摩、火わたり式などが行われる。

☎0742-45-4630

しゅにえ はなえしき
修二会花会式

薬師寺

MAP-P16

25～31日



薬師寺最大の法要。本尊・薬師如来の宝前で7日間、1日6回の薬師悔過(けか)法要が営まれる。31日の夜には20:30頃より鬼追い式が行われる。

☎0742-33-6001

写真提供:一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

おおたてやま
大立山まつり

なら ほ ぼ
奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり

下旬

四天王をかたどった大立山と県内各地の立山の展示や、地域のグルメ・特産品の販売、伝統行事の披露など奈良の魅力が詰まったおまつり。

☎0742-27-8974(奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会事務局)

2月

February

せつぶんえ
節分会

元興寺

MAP-P8

節分

炎の中に不動明王を勧請し祈願する柴燈(さいとう)大護摩供のほか、火渡り修行や、豆まきなども行われる。

☎0742-23-1377

ついなえ おにおしき
追儺会(鬼追式)

興福寺

MAP-P8

節分



東金堂で薬師悔過(けか)の法要が営まれた後、3匹の鬼が暴れまわり毘沙門天(びしゃもんてん)に退治される。その後、福引入りの豆まきが行われる。

☎0742-22-7755

写真提供:(株)飛鳥園

かいろう るりえ
しあわせ回廊なら瑠璃絵

奈良公園周辺

MAP-P6・P8・P9

8～14日(予定)

春日大社、興福寺、東大寺の夜間特別拝観と参拝を中心に、その間を幻想的な瑠璃色の光の道でつなぐ祭典。
<https://rurie.jp/>(なら瑠璃絵実行委員会事務局)

つきが せばいけい ろめ
月ヶ瀬梅渓 梅まつり

月ヶ瀬梅林

MAP-P21

中旬～3月下旬



大正11年に国の名勝に指定された

奈良の食・伝統工芸

奈良の風景や文化財を満喫した後は、おみやげ探し。
奈良らしさが詰まった逸品を持ち帰ろう。

奈良の食

奈良の地が育んだ料理や食材の数々。市内の飲食店で味わえることも多い。

やまとちゃ 大和茶



奈良市東部の大和高原などで生産。短い日照時間と昼夜の寒暖差などが、香り高い良質な茶葉を生む。JAなど市内各所で販売している。

せいしゅ 清酒



正暦寺(P23)では室町時代から、現在に通じる技術で清酒を醸していた。その伝統を受け継ぎ、奈良には今も良質な酒を醸す酒蔵が多い。

ことか 古都華



奈良のブランドいちごで、酸度と糖度がともに高く濃厚な味わいが特徴。シーズン中は和洋菓子店などの期間限定メニューに使われることも。

ならづけ 奈良漬



ウリやキュウリなどを塩漬けにし、何度も新しい酒粕に漬けて作る。最近はポテトサラダに入れるなどのアレンジレシピも話題。

やまとやさい 大和野菜



奈良県の特産品として特徴をアピールできる「大和の伝統野菜」と「大和のこだわり野菜」がある。種類は多彩で、市内の飲食店で使用されることも。写真提供:奈良県

ちや 茶がゆ



お茶で炊いたおかゆで、古くから寺などで食べられ、やがて庶民に広まった。市内の宿泊施設では、朝食として供されることも多い。

かき はすずし 柿の葉寿司



ひと口大のすし飯にサバやサケなどの切り身をのせ、柿の葉で包んだ押し寿司。もとは吉野地方などの郷土料理だが、今では奈良市内でも販売。

その他にも **大和牛・ヤマトポーク・大和肉鶏** など奈良の特産物がたくさん!

奈良の伝統工芸

脈々と受け継がれた工芸品。その多くは、**なら工芸館(P11)**などで手に入る。

ならいっとうぼり 奈良一刀彫



平安期に春日大社の祭礼で飾られたのが起源。一刀で彫り上げたような力強いフォルムが特徴で、高砂などのほか、動物の作品も多い。

ならしっき 奈良漆器



漆器は全国にあるが、奈良漆器の特徴は、貝の真珠層を装飾に使った螺鈿(らでん)。同様の装飾は、正倉院の宝物にも見られる。

あかはだやき 赤膚焼



乳白色の「赤膚釉(萩釉)」に、絵巻物の挿絵として始まったかわいい「奈良絵」が描かれるのが一般的。ぐい呑みや豆皿などには、手頃な品も多い。

ならうちわ 奈良団扇



正倉院宝物に見られる天平文様や、奈良の風物を透かし彫りにしたうちわ。JR奈良駅から東に延びる三条通りに専門店がある。

ならさらし 奈良晒



江戸時代に「麻の最上」と称賛され、幕府御用品として隆盛した麻織物。茶巾のような茶道具のほか、最近は奈良晒のコースターなどもある。

ならすみ 奈良墨



お寺の多い奈良では古くから製墨が盛んで、現在も固形墨の約90%が市内で製造されている。「にぎり墨」体験ができる施設もある。

ならふで 奈良筆



奈良は日本の筆作りの発祥地。今も筆匠たちが、毛質の異なる獣毛を組み合わせる「練り混ぜ法」の筆作りを続けている。

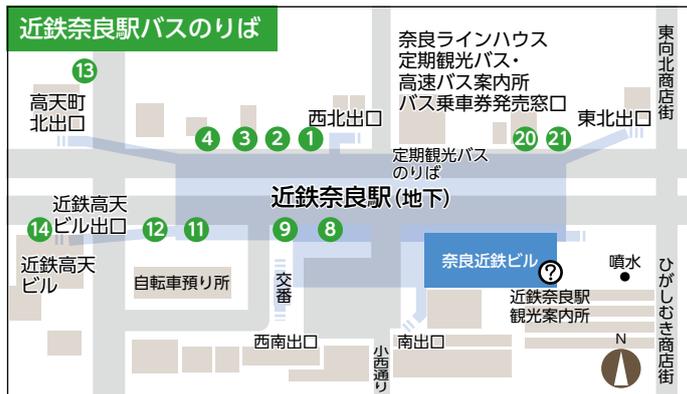
その他にも **こがくめん しかつのごい く もくせいとうろう 古楽面・鹿角細工・木製灯籠** など奈良には伝統工芸がたくさん!

JR・近鉄奈良駅 バスのりば



- (東口) 1 番のりば**
元興寺方面 (エリア2 → P7)
・天理駅 ・シャープ総合開発センター
・窪之庄 ・下山
護国神社方面 (エリア3 → P9)
・山村町 ・藤原台
・鹿野園町 ・奈良佐保短期大学
白毫寺方面 (エリア3 → P9)
・北野 ・下水間 ・奈良春日病院
- (東口) 2 番のりば**
奈良公園、東大寺、春日大社方面 (エリア1・2・3 → P5~11)
・市内循環 (外回り) ・高畑町
・春日大社本殿
- (東口) 3 番のりば**
近鉄奈良駅方面 (エリア2 → P7)
・近鉄奈良駅 ・県庁前
- (東口) 4 番のりば**
・リムジンバス ・高速バス
・夜行高速バス ・定期観光バス
- (東口) 5 番のりば**
田中町、紀寺町方面 (エリア2・3 → P7~11)
・市内循環 (内回り)
- (東口) 6 番のりば**
済生会奈良病院方面
・県立図書館 ・済生会奈良病院
尼ヶ辻駅、東坂方面 (エリア5・6 → P15~17)
・学園前駅
唐招提寺、薬師寺方面 (エリア5 → P15)
・奈良県総合医療センター
慈光院、中宮寺方面
・法隆寺前 ・近鉄郡山駅

- (東口) 7 番のりば**
大安寺方面
・白土町 ・シャープ前 ・イオンモール
大和郡山 ・杏南町 ・杏中町
- (西口) 11 番のりば**
般若寺方面 (エリア1 → P5)
・青山住宅 ・州見台八丁目
- (西口) 12 番のりば**
近鉄奈良駅方面 (エリア3 → P9)
・高畑町 ・近鉄奈良駅
四条大路方面 (エリア4 → P13)
・四条大路南町
- (西口) 13 番のりば**
奈良市役所、宮跡庭園方面 (エリア4 → P13)
・学園前駅 ・恋の窪町
・二条大路南一丁目
大安寺方面 (エリア3 → P9)
・大安寺
- (西口) 15 番のりば**
鴻ノ池方面
・加茂駅 ・南加茂台五丁目 ・高の原駅
・平城山駅東口 ・浄瑠璃寺 (季節運行)
法華寺・大極殿方面 (エリア4 → P13)
・大和西大寺駅 ・航空自衛隊
- (西口) 16 番のりば**
須川方面
・広岡 ・下狭川
円成寺、柳生、月ヶ瀬方面 (エリア7・8 → P19~P21)
・石打 ・邑地中村 ・柳生



- 1 番のりば**
奈良公園、東大寺、春日大社方面 (エリア1・2・3 → P5~11)
・市内循環 (外回り) ・中循環 (外回り)
・高畑町 ・春日大社本殿
- 2 番のりば**
般若寺方面 (エリア1 → P5)
・青山住宅
- 3 番のりば**
元興寺方面 (エリア2 → P7)
・天理駅 ・シャープ総合開発センター
・窪之庄 ・下山
- 4 番のりば**
須川方面
・広岡 ・下狭川
円成寺、柳生、月ヶ瀬方面 (エリア7・8 → P19~P21)
・石打 ・邑地中村 ・柳生
護国神社方面 (エリア3 → P9)
・山村町 ・藤原台 ・鹿野園町
・奈良佐保短期大学
白毫寺方面 (エリア3 → P9)
・北野 ・下水間 ・奈良春日病院
- 8 番のりば**
慈光院、中宮寺方面
・法隆寺前 ・近鉄郡山駅
唐招提寺、薬師寺方面 (エリア5 → P15)
・奈良県総合医療センター
済生会奈良病院方面
・県立図書館 ・済生会奈良病院
JR奈良駅西口方面
・JR奈良駅西口 ・大安寺

- 9 番のりば**
JR奈良駅方面 (エリア1・2・3 → P5~11)
・市内循環 (内回り) ・JR奈良駅
- 11 番のりば**
奈良市役所、宮跡庭園方面 (エリア4 → P13)
・学園前駅 (奈良市庁前、朱雀門ひろば前経由) ・二条大路南一丁目 ・恋の窪町
尼ヶ辻駅、東坂方面 (エリア5・6 → P15~17)
・学園前駅 (三条大路一丁目、尼ヶ辻駅、東坂経由)
- 12 番のりば**
・リムジンバス
大安寺方面
・白土町 ・シャープ前
・イオンモール大和郡山 ・杏南町
- 13 番のりば**
鴻ノ池方面
・加茂駅 ・南加茂台五丁目
・浄瑠璃寺 (季節運行)
・高の原駅 ・平城山駅東口
法華寺、大極殿方面 (エリア4 → P13)
・大和西大寺駅 ・航空自衛隊
- 14 番のりば**
大安寺方面 (エリア3 → P9)
・杏中町
JR奈良駅西口方面
・JR奈良駅西口
- 20 番のりば**
・リムジンバス ・高速バス ・夜行高速バス
- 21 番のりば**
般若寺方面 (エリア1 → P5)
・州見台八丁目

バス

鉄道はJR・近鉄奈良駅から東に延びる路線はなく、奈良市東部を公共交通機関で観光する場合は、主に路線バスでの移動になる(本数が少ないこともあるので、事前に確認を)。また、市内中心部を効率よく巡るには、1乗車100円の「ぐるっとバス」が便利でお得。奈良公園・ならまち・平城宮跡間に3ルートあり、「大宮通りルート」は毎日、「奈良公園ルート」「若草山麓ルート」は土日祝を中心に運行。500円で購入できる1日乗車券なら、ぐるっとバスと路線バスのフリー区間が1日乗り放題に。さらに、奈良観光の記念にもなる「木筒型1日乗車券」も期間限定で販売。詳細は「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」で検索を。

奈良旅には **ぐるっとバス** が便利!

土日祝を中心に運行 (15分間隔)
大宮通りルートは平日も運行 (30分間隔)

※大宮通りルートは、春・秋の観光シーズンの土日祝に大仏殿前駐車場で折り返し運行

詳しくは「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」
※右記二次元コードなどでご確認ください。

お問い合わせ：奈良中心市街地公共交通活性化協議会 (奈良県道建設課内)
☎0742-27-8667
・奈良交通お客様サービスセンター ☎0742-20-3100

※上記は、2023年3月時点の内容です。
※新型コロナウイルスの影響により、運休・減便等の可能性があります。
最新情報は「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」をご確認ください。

奈良バス
ナビweb
二次元
コード

バイクシェア が今流行っています!

話題のシェアサイクルは、旅行者が好きなポートでレンタル、返却が可能です。ご利用方法は右記二次元コードからご確認ください。

奈良バイクシェア
(株)ドコモ・バイクシェア
QRコードより
アプリをダウンロード





奈良公園の玄関口
庭園露天風呂と
季節の会席料理

春日ホテル

〒630-8213 奈良市登大路町40番地(近鉄奈良駅東へ2分)
TEL 0742-22-4031
<http://www.kasuga-hotel.co.jp>



猿沢池のすぐ近く。
奈良の風情をゆったり
ご堪能いただける宿

吉野奈良の宿

飛鳥荘

奈良市高畑町1113の3
(近鉄奈良駅より徒歩約8分)
TEL 0742-26-2538
<http://www.asukasou.com>

市内施設情報



尾花座ここにありき
かつてこの地にあった
「尾花座」の名を冠したホテル
さあ、新しい時代に向け
尾花座 第二幕の
開演でございます。

尾花 HOTEL OBANA

奈良市高畑町1110番地
<https://obana.nara.jp/>

チョイ住み in 奈良 **コンドミニアム高畑**

閑静な住宅地、高畑町の志賀直哉旧居
の隣に佇む長期滞在型の宿泊施設



〒630-8301 奈良市高畑町1237-3 Contact:090-8891-3467(担当:増子)
HP: <https://cm-takabatake.com/> masukonakanokochan@docomo.ne.jp



心のふるさと古都の宿
むさし野
KOTONORYADO MUSASHINO

文豪も愛した
おもてなしを

〒630-8212 奈良市春日野町90
TEL(0742)22-2739 FAX(0742)27-4929
<http://www.nara-musashino.com/>

■交通のご案内
近鉄奈良駅下車、タクシー6分
JR奈良駅下車、タクシー10分
バスの場合は、
春日大社本願下車、徒歩5分
■駐車場/乗用車6台



奈良のおみやげ屋さん
ichigo nara ichie

奈良のブランド産を使用した
こだわりのおみやげ屋さんです。

instagram・twitter
いちごならいちえ

奈良市鶴岡院町15 / TEL: 0742-95-9982

「安らぎと癒し」のプチホテル。

近鉄新大宮駅徒歩1分、ビジネス、
古都の散策や旧友との再会にも最適。
奈良までひと駅わずか3分!

ハーフタイム
ホテル・**葉風泰夢**

奈良市芝辻町2-11-6
(近鉄新大宮駅南)
TEL 0742-33-5656

葉風泰夢 検索

JR奈良駅西口直結。

奈良公園や東大寺、春日大社など、
世界遺産まで徒歩圏内。

ホテル日航奈良

JR奈良駅西口直結
近鉄奈良駅より徒歩12分

TEL.0742(35)8831 www.nikkonara.jp

本場奈良漬製造元

奈良漬
奈良漬本舗



〒630-8306 奈良市紀伊町1060
TEL: 0742-22-4163
FAX: 0742-24-1887
<https://nara-zukehonpen.com>
営業時間: 8:00~17:00
定休日: 日曜日

奈良 かつま焼

春日巻



奈良市中新屋町29
(世界遺産「元興寺」西隣)
☎ 0742-22-6483
営業:9:00~18:00 不定休
<https://www.kasuga-an.co.jp/>

奈良のお土産
柿の葉寿司



東大寺門前
夢風ひろば店
TEL.0742-22-8133
(10:00~17:00)

お店のページ

JTB 感動のそばに、いつも。

〒630-8115
奈良市大宮町3-4-29

TEL: 0742-30-5100
FAX: 0742-30-5123

伝統的工芸品【奈良筆】 書道用品 筆ペン 化粧筆

筆あかしや

創業300年の技と心で
暮らしを彩る筆づくり

伝統工芸士による実演
筆づくり体験
ぜひ奈良の思い出づくりを

奈良市南新町78-1 TEL.0742-33-6181
<http://www.akashiya-fude.co.jp>

吉野葛 法久良

明治初期創業の呉服店二塚による
甘味処、吉野本葛100%出来たて
の葛きり葛もちをご賞味ください

奈良市高御門町2番地
Tel.0742-26-3888
www.nizuka.com
<定休日:水、木曜>

瑠璃センチコガネと世界のフンコロガシ

ならまち糞虫館

土・日のみ開館 13:00~18:00
入館料:300円(税込)

奈良市南城戸町28-13
HP:<https://hunchukan.jp>

可愛い鹿さんお土産も沢山ありますよ♪
皆様のこ来店お待ちしております。

近鉄奈良駅から徒歩5分。
かわいい鹿たちが集う「奈良公園」が目の前!
着物レンタル3,850円~
ロケーション撮影も大人気!!
1時間/17,600円!
TEL:0742-25-2300
Instagram:waplusbt

天平衣装
なりきり体験

天平衣装体験と自慢の生
バスタ・奈良のクラブピ
ール・地酒が楽しめます!

EVANS KINGDOM

株式会社 天平楽座 / tel.0742-25-4873
奈良市三条町469-1 (EVANS PLAZA 内)

奈良市へのアクセス & 奈良市内移動時間目安



● バス ● 新幹線 ● JR西日本 ● 近鉄線 ● 阪神線 ● 南海線 ● 地下鉄 ● 徒歩

※路線図は主要な範囲と移動時間の目安として掲載しています。
 ※状況により一部列車・バスの運転計画の変更や運休している場合があります。お出かけの際は、最新の運行情報をご確認ください。

関西国際空港から	関西空港駅	南海特急ラピート (約38分)	なんば (徒歩10分)	大阪難波	近鉄快速急行・急行 (約40分)	近鉄奈良
	関西空港駅	特急はるか (約45分)	天王寺	大和路快速 (約35分)	JR奈良	
	関西空港	リムジンバス (約50分)	大阪難波	近鉄快速急行・急行 (約40分)	近鉄奈良	
大阪(伊丹)空港から	伊丹空港	リムジンバス (約30分)	天王寺	大和路快速 (約35分)	JR奈良	
	伊丹空港	リムジンバス (約30分)	大阪難波	近鉄快速急行・急行 (約40分)	近鉄奈良	
	伊丹空港	リムジンバス (約80分)	近鉄奈良			
神戸三宮	快速急行 (約80分)	近鉄奈良				

車で

- 名古屋方面から
東名阪自動車道 → 名阪国道天理 ICから国道169号を北へ
または西名阪自動車道都山 ICから国道24号を北へ
- 京都方面から
京奈和自動車道 → 京奈和自動車道木津 ICから国道24号を南へ
- 大阪方面から
第二阪奈道路で奈良へ
または西名阪自動車道都山 ICから国道24号を北へ
または西名阪自動車道天理 ICから国道169号を北へ
- 和歌山方面から
京奈和自動車道 → 京奈和自動車道福原高田 ICから国道24号を北へ

※観光シーズンは、奈良公園周辺の交通渋滞を緩和するため、国道24号高架下や奈良市役所でパーク＆ライドを実施します。実施期間中、観光でご利用の方に対して観光用無料駐車場を開設します。駐車場からの移動はぐるっとバスやレンタサイクルが便利です。また、JR奈良駅周辺には奈良市営駐車場もあります。ぜひ、ご利用ください。

観光に関するお問い合わせ

- 奈良市総合観光案内所 … 0742-27-2223
- 奈良市観光協会 … 0742-30-0230
- 奈良市観光戦略課 … 0742-34-4739
- 柳生観光協会 … 0742-94-0002
- 月ヶ瀬観光協会 … 0743-92-0300
- 奈良県ビジターズビューロー … 0742-23-8288
- 奈良県観光プロモーション課 … 0742-27-8482
- 奈良まほろば館(東京) … 03-5568-7081

宿泊に関する情報

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合 … <https://yado-nara.gr.jp/>

ガイドに関するお問い合わせ

- 奈良ガイド協会 … 0742-23-2189
- 奈良観光ガイド(奈良史蹟歴史研究普及会) … 0742-22-0455
- なら・観光ボランティアガイドの会(朱雀) … 0742-27-9889

交通に関するお問い合わせ

- JR西日本お客様センター … 0570-00-2486
- 近鉄電車テレフォンセンター … 050-3536-3957
- 奈良交通お客様サービスセンター … 0742-20-3100



発行：公益社団法人 奈良市観光協会
 URL：<https://narashikanko.or.jp/>